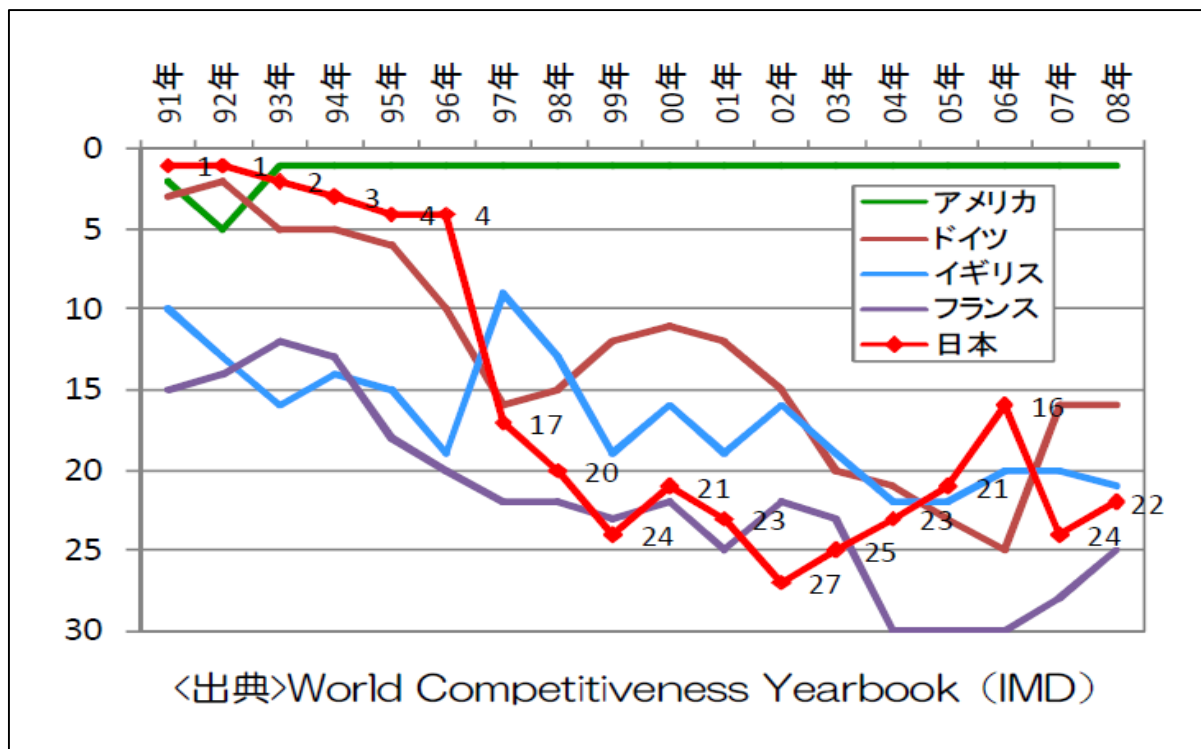
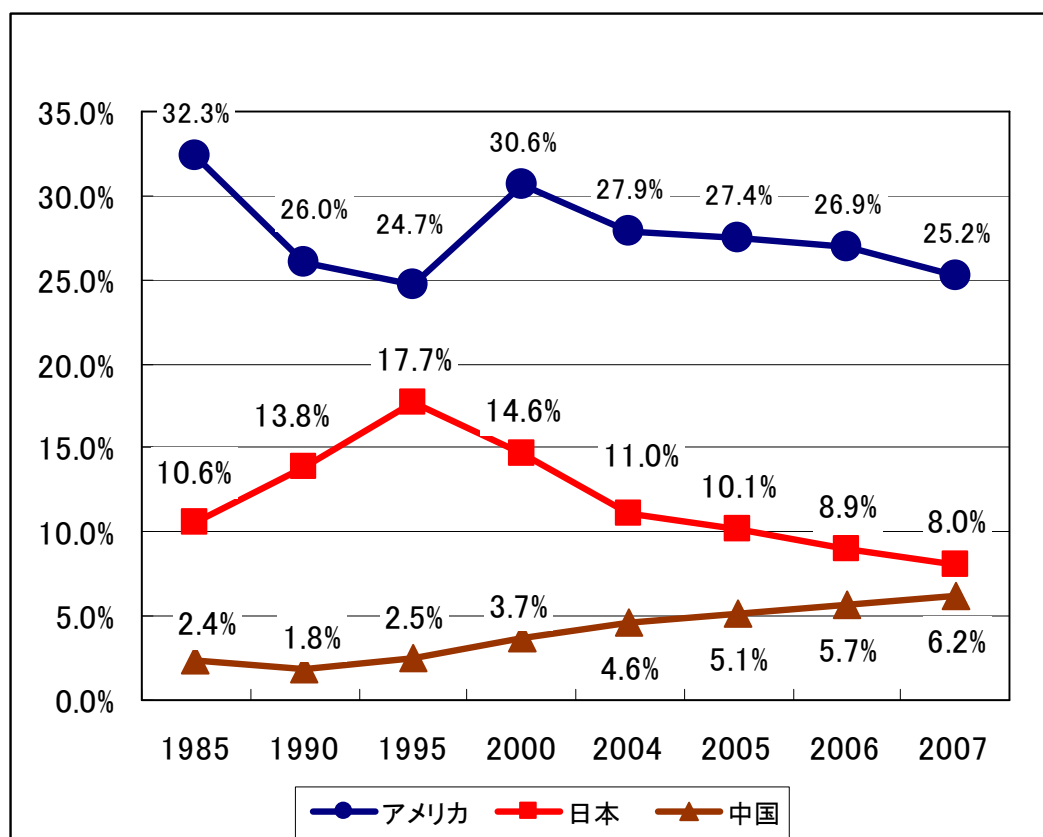


【図表1-1 主要国の国際競争力順位の推移】

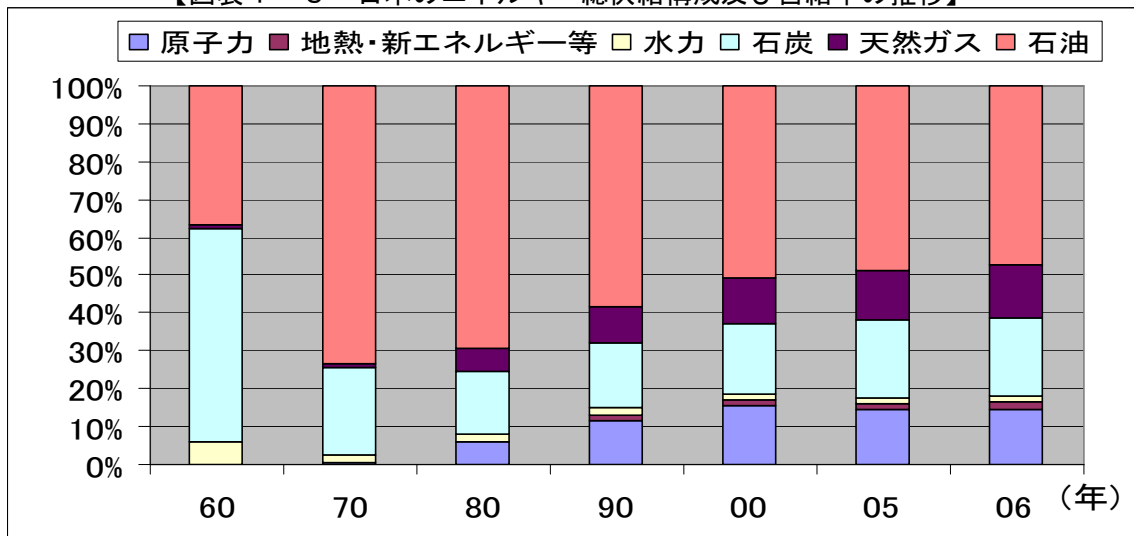


【図表1-2 世界名目GDPに占めるシェアの推移】



■出典 世界の統計2009(総務省統計局)

【図表1-3 日本のエネルギー総供給構成及び自給率の推移】



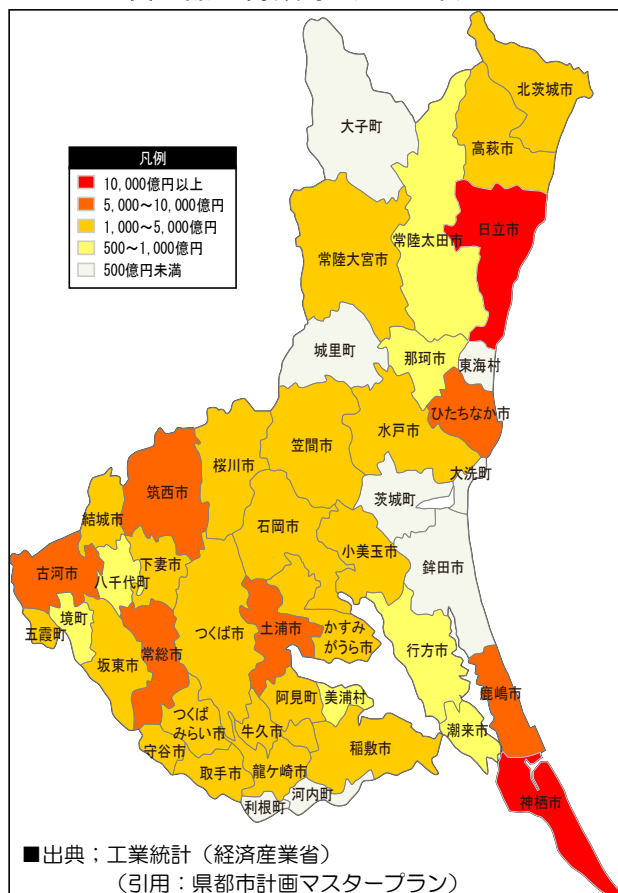
	1960	1970	1980	1990	2000	2005	2006
エネルギー自給率	57%	14%	6%	5%	4%	4%	4%
(原子力含む)	(57%)	(14%)	(12%)	(16%)	(19%)	(18%)	(19%)

■出典 「平成20年度 エネルギーに関する年次報告書」(経済産業省)

【図表1-4 産業集積状況】



○製造品出荷額等 (2007年)



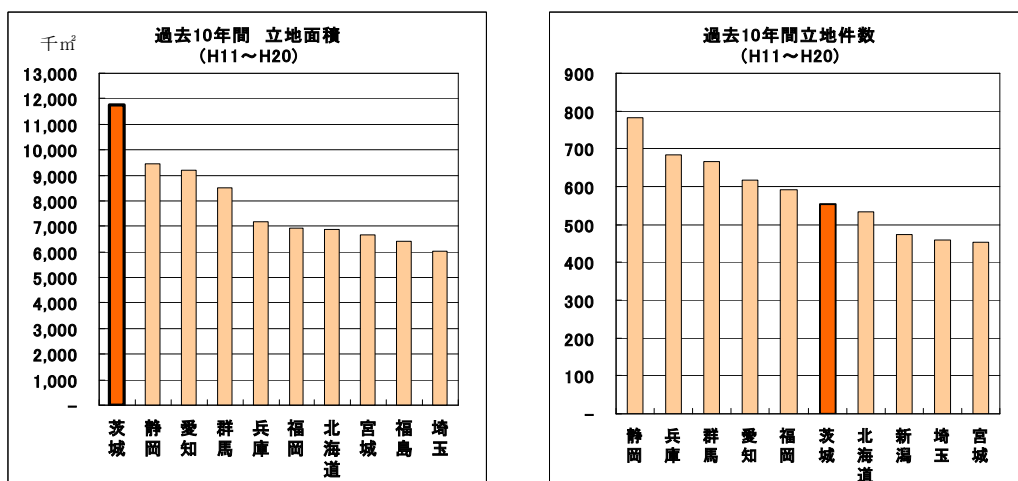
◆つくばにおける科学技術の集積

- ・国等の試験研究機関(102 機関)のうち 31 機関 (30.4%) 民間を合わせると約 300 の研究機関が集積
- ・研究者数 20,739 人, うち日本人 16,011 人 (博士号取得者 5,389 人), 外国人 4,728 人(H20.1)

◆東海地区における科学技術の集積

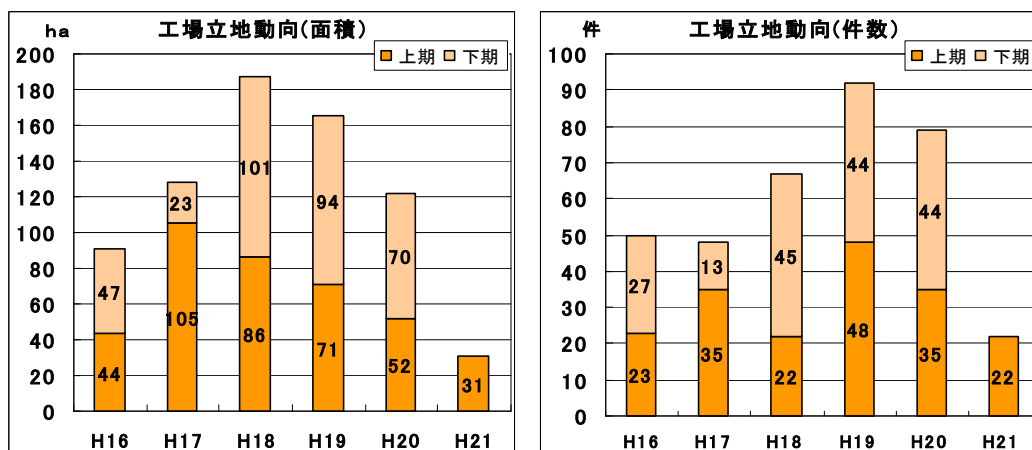
- ・研究者数 2,800 人 (外国 168 人, 博士号取得者約 1,000 人)
- ・原研東海 469 人, 原研那珂 163 人, サイクル東海 203 人, サイクル大洗 214 人等

【図表2-1 過去10年間(H11~H20)の工場立地面積・件数】



【出典】工場立地動向調査(経済産業省)

【図表2-2 茨城県の工場立地動向の推移(面積・件数)】

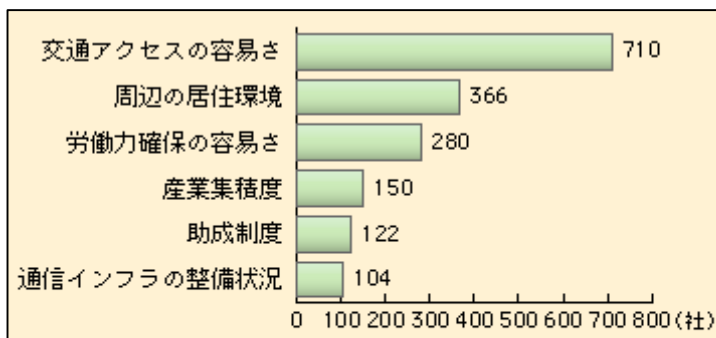


工場立地動向(H21上期(1月~6月))

		実績	前年同期比	前期比
面積	全国	631ha	△35%	△48%
	茨城県	31ha	△40%	△56%
件数	全国	434件	△47%	△46%
	茨城県	22件	△37%	△50%

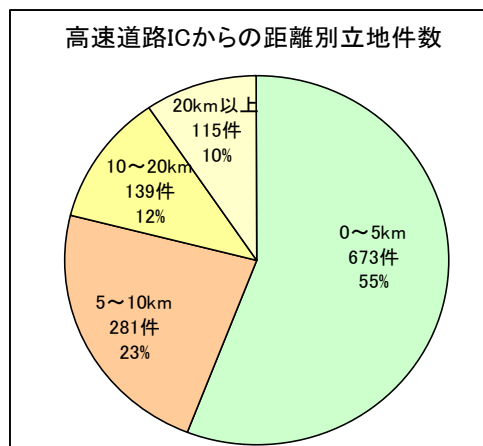
■出典 工場立地動向調査(経済産業省)

【図表2-3 企業の立地要因等】



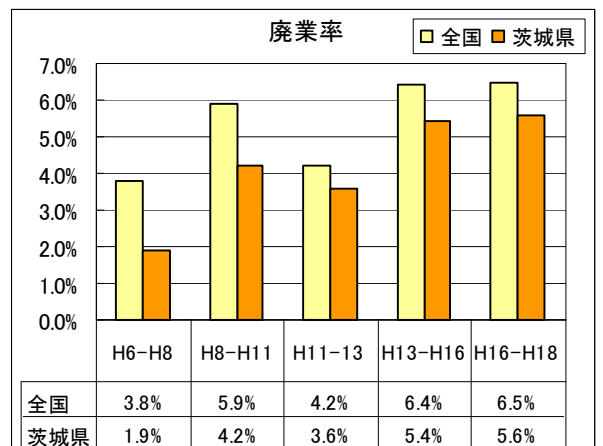
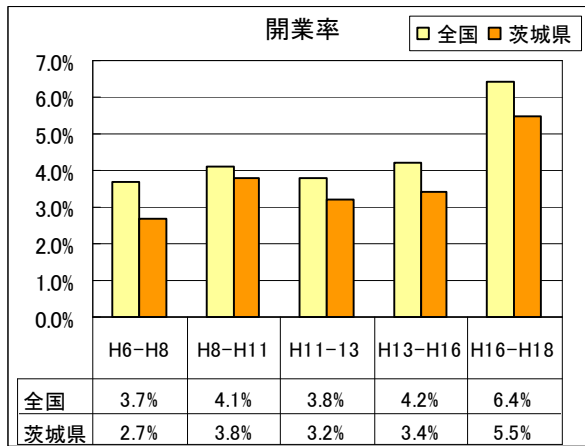
(注) 国内で立地関連投資を計画する企業 1,286 社に聞いている。
 (資料) 帝国データバンク「企業立地に関する意向調査」(平成 17 年)

■出典 国土交通省白書(2009)



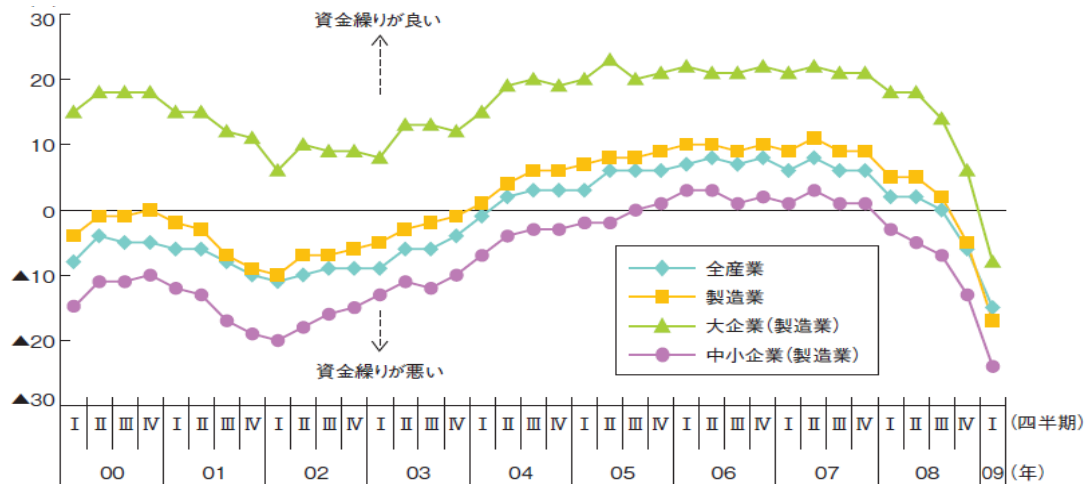
(注) 対象:平成20年1~12月に新規に立地した工場
 ■出典 工場立地動向調査(平成20年)(経済産業省)

【図表2-4 開廃業率】



■出典:総務省「事業所・企業統計調査」より

【図表2-5 資金繰りDIの推移】

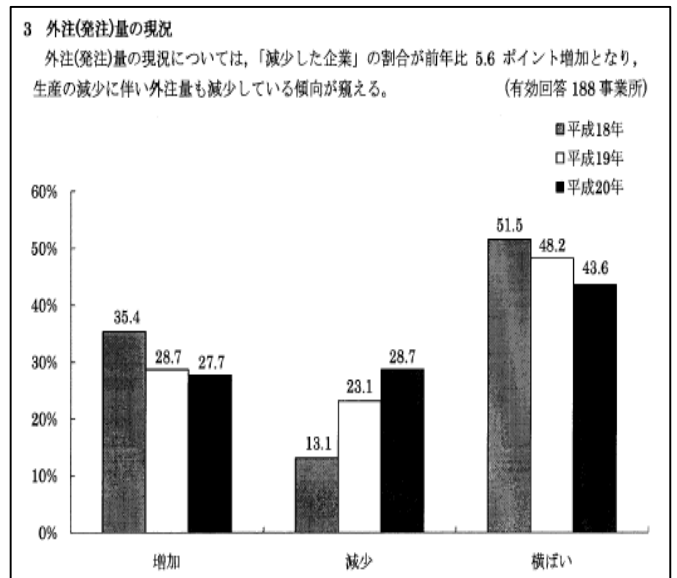
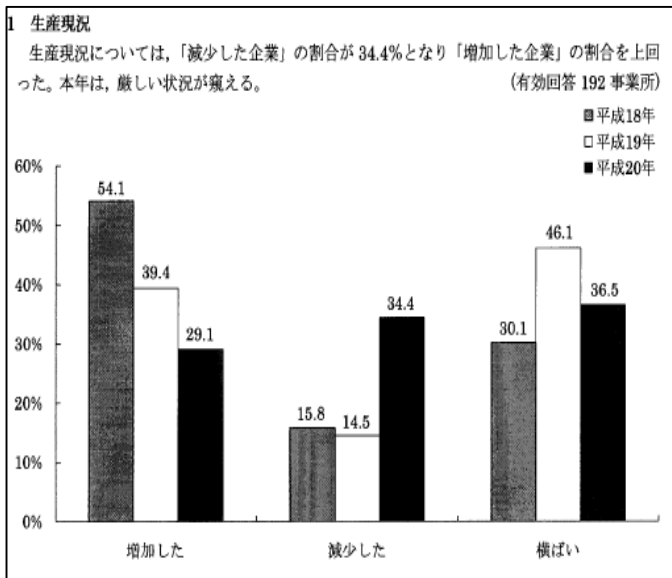


備考:資金繰りDIは、資金繰りが「楽である」と答えた企業の割合から「苦しい」と答えた企業の割合を差し引いた値であり、数値が大きいほど資金繰りが良いことを示す。

資料:日本銀行「全国企業短期経済観測調査」

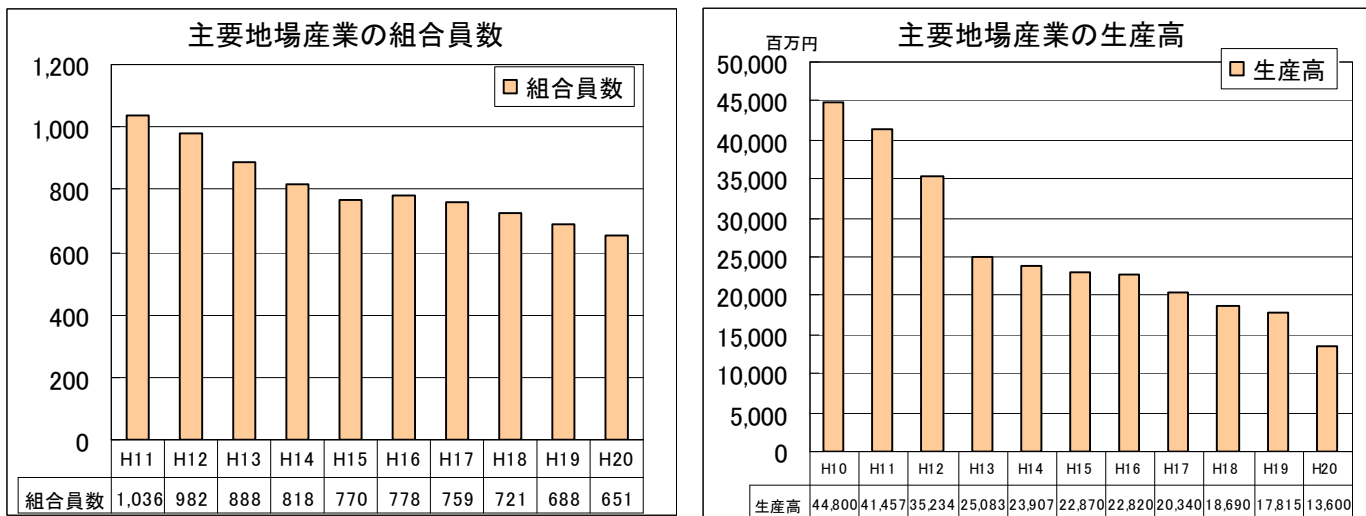
■出典 ものづくり白書(経済産業省)

【図表2-6 県内発注企業の生産動向等(H20年度)】



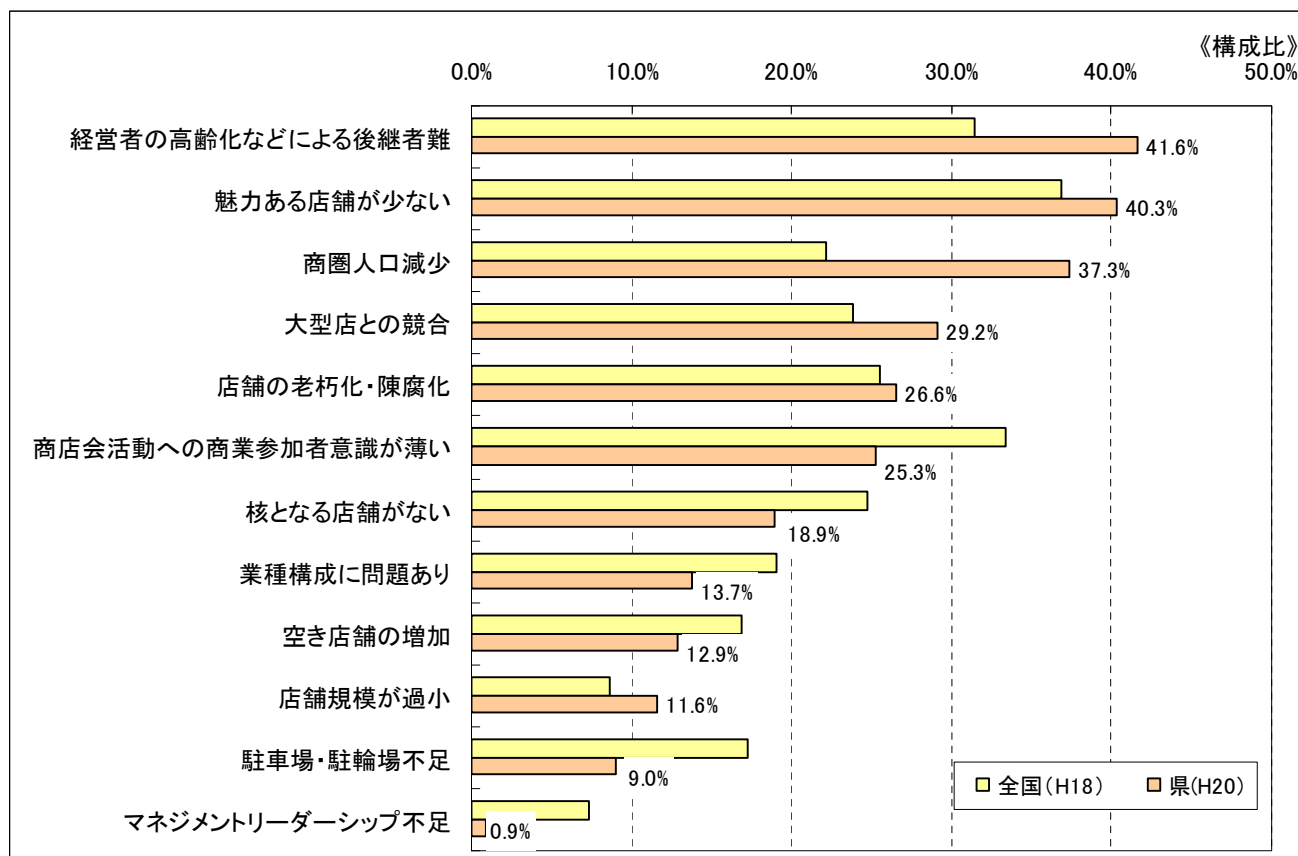
■出典:発注企業実態調査結果報告書(平成20年度)((財)茨城県中小企業振興公社)

【図表2-7 地場産業の組合員数・生産高】



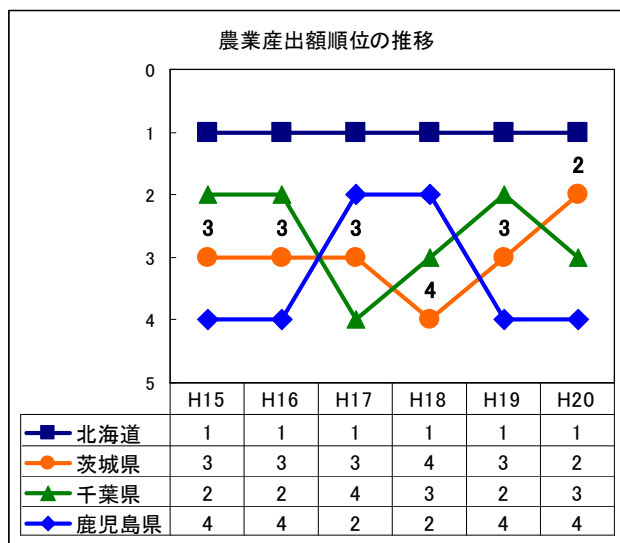
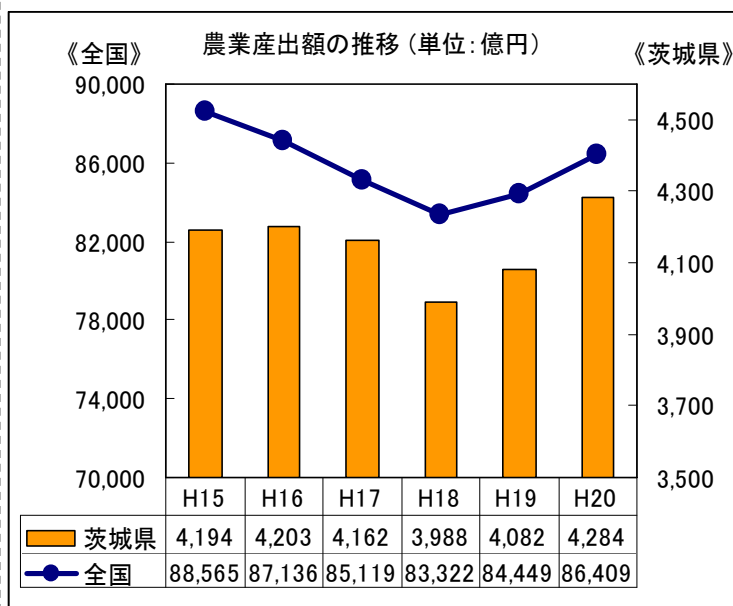
■出典: 中小企業庁: 全国中小企業団体通王会「産地の実態」(H10~H16) 茨城県産地概況調査 (H17~H20)

【図表2-8 商店街が直面する問題点】



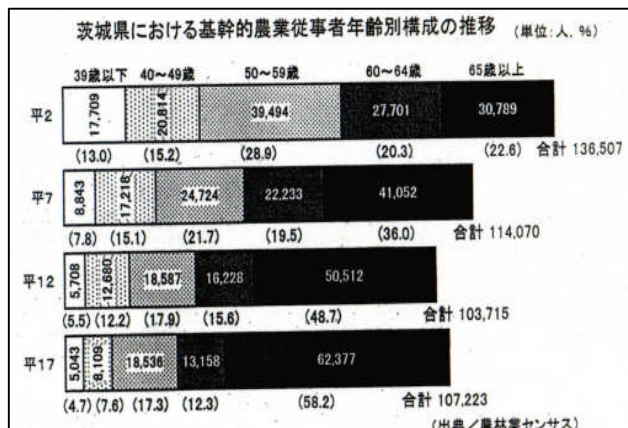
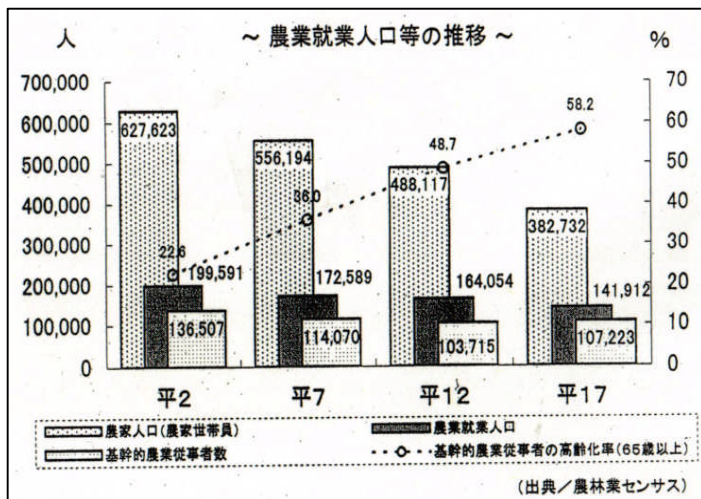
■出典: 平成20年度 商店街実態調査 (茨城県調べ)

【図表3-1 農業産出額の推移】



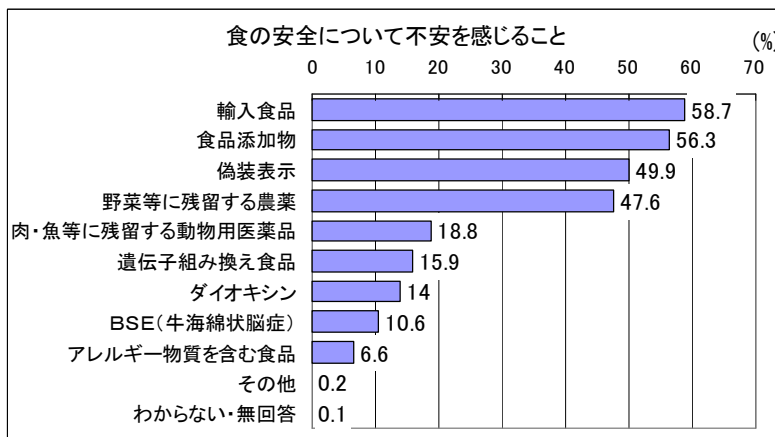
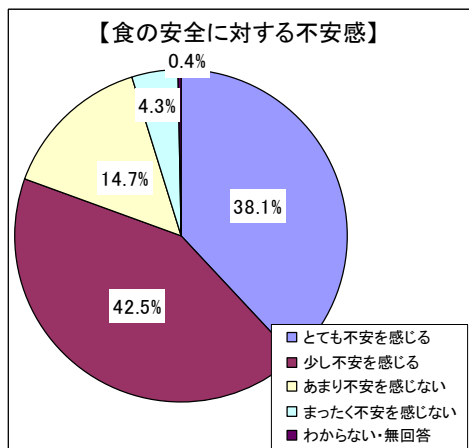
■ 出典: 農林水産統計

【図表3-2 農業就業人口等の推移】



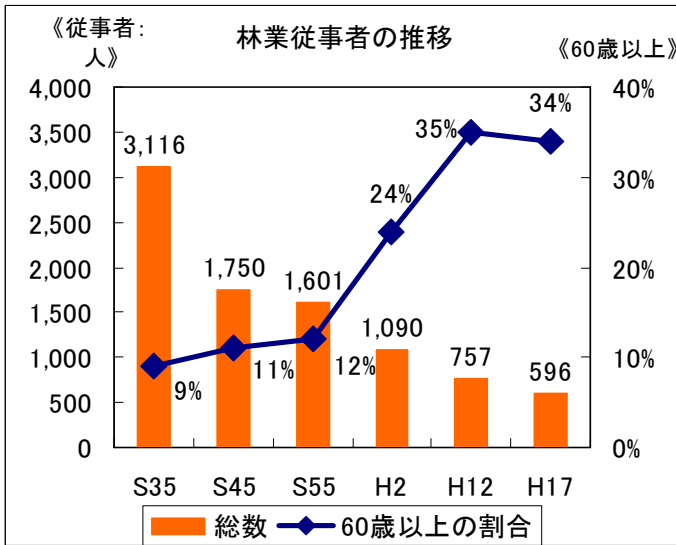
【参考】
 農業就業人口 : 満15歳以上の者で、農業のみに従事した者と、農業とその他の仕事の両方に従事した者のうち、農業が主である者の合計。
 基幹的農業従事者 : 農業就業人口のうち、主として農業に従事した者。

【図表3-3 食の安全に対する不安】



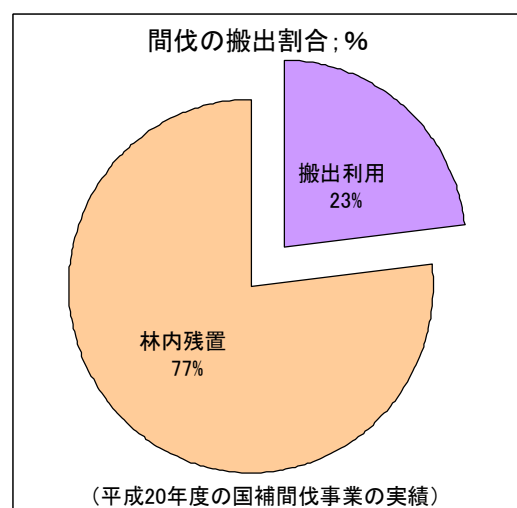
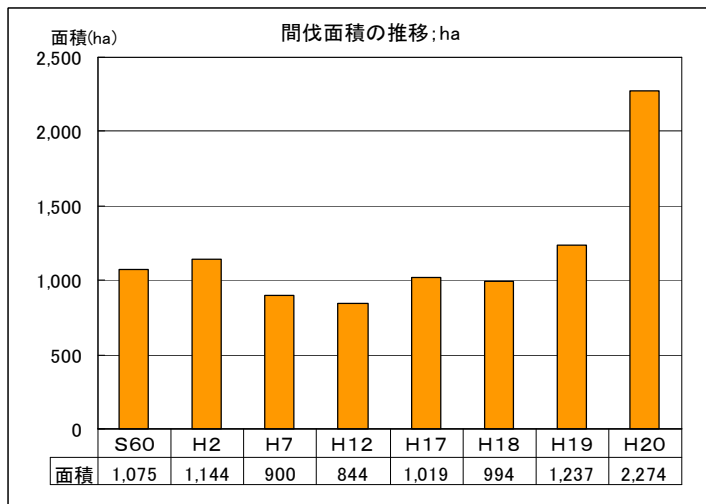
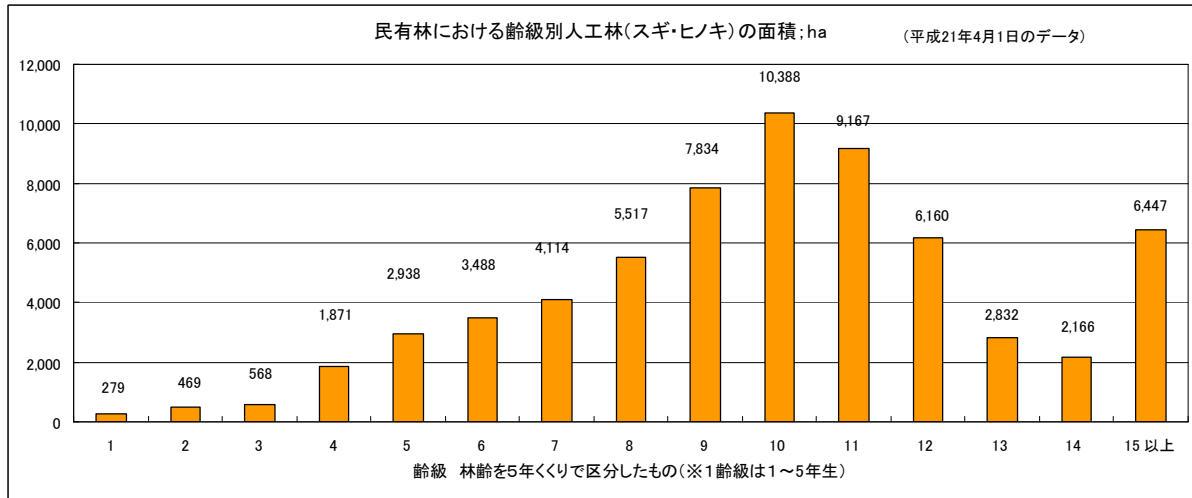
■ 出典 平成20年度県民世論調査(茨城県)

【図表3-4 林業従事者及び木材価格の推移】



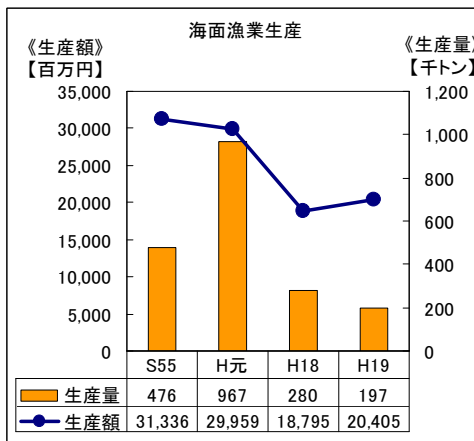
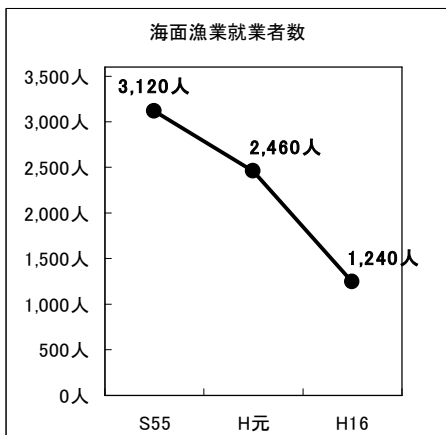
■ 出典: 国勢調査

【図表3-5 森林の状況】



※補助事業による間伐実績(身近なみどり整備推進事業を含む)

【図表3-6 海面漁業の状況】



平潟 (沖合底びき網, 沿岸漁業) 大津 (大中型まき網, 沿岸漁業)
 久慈 (沿岸漁業) 那珂湊 (かつお・まぐろ, 沿岸漁業)
 大洗 (沿岸漁業) 鹿島 (沿岸漁業)
 波崎 (大中型まき網, 沿岸漁業, 内水面漁業)

表3 平成19年海面の都道府県別漁業生産量と順位

順位	1	2	3	4	5
都道府県	北海道	長崎	宮城	静岡	茨城
生産量	1,306,516	300,059	265,619	213,492	196,566

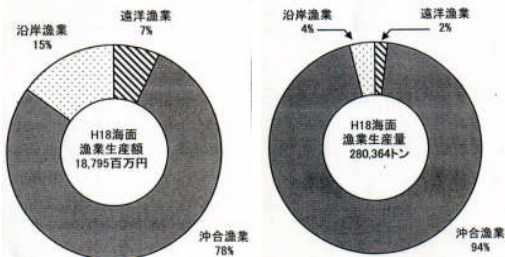


表4 平成19年海面の都道府県別漁業生産額と順位

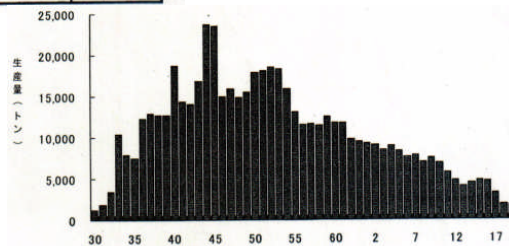
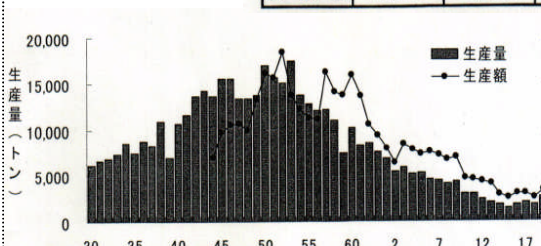
順位	1	2	3	4	20
都道府県	北海道	長崎県	静岡県	宮城県	茨城県
生産額	2,698	768	641	572	204

※生産額で全国順位が低いのは、漁獲量に占めるいわし類やさば類等の単価の安い魚種の割合が高いため。

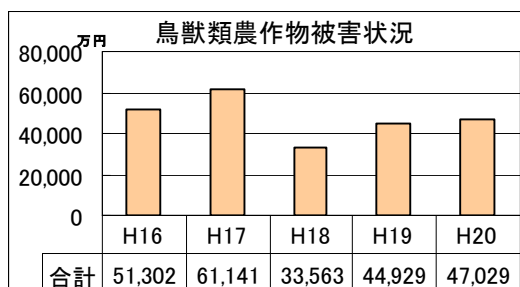
【図表3-7 内水面漁業の状況】

表5 内水面漁業の全国順位(霞ヶ浦北浦含む)

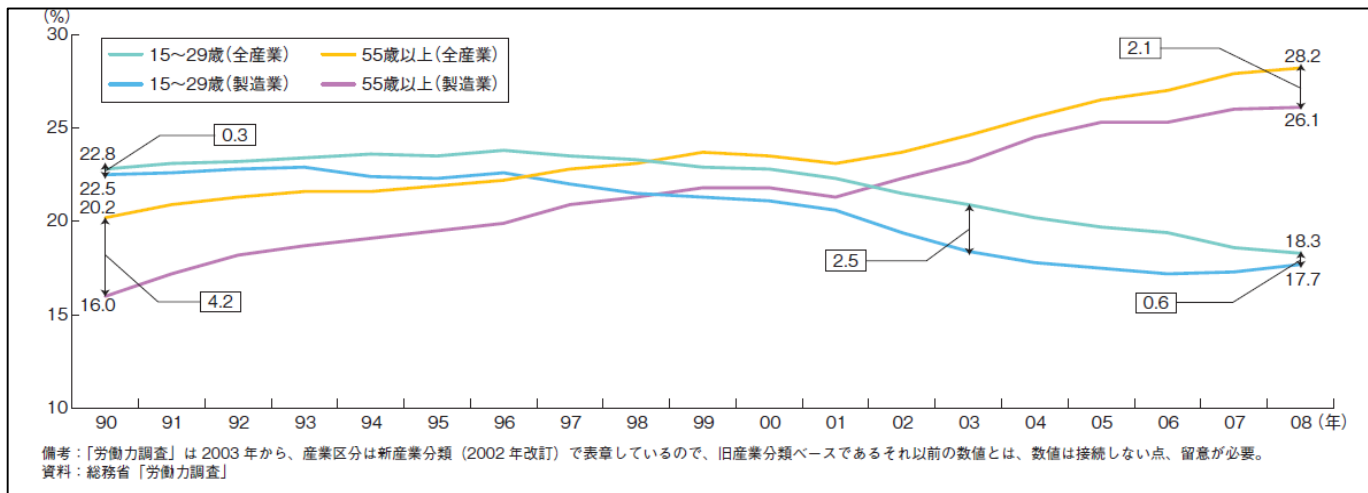
順位	1	2	3	4	5
都道府県	北海道	島根県	青森県	茨城県	岩手県
漁獲量	11,114	5,311	5,054	4,319	3,058



【図表3-8 鳥獣類農作物被害状況】

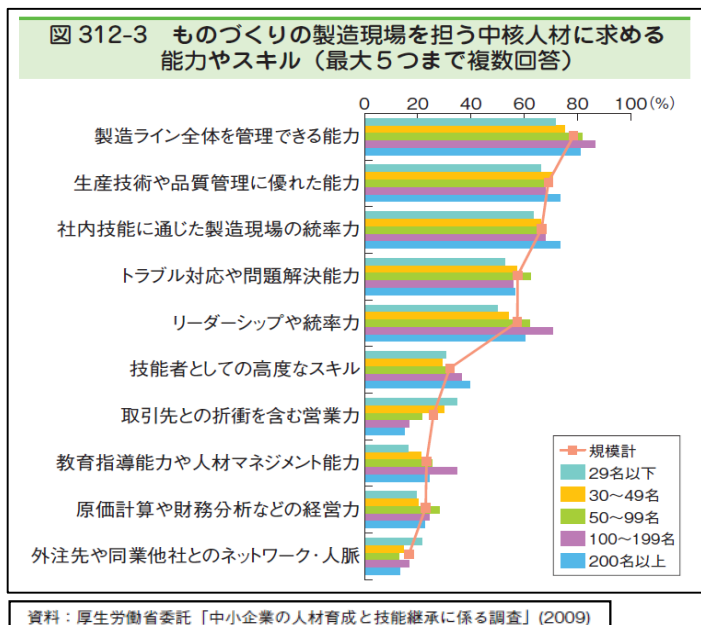
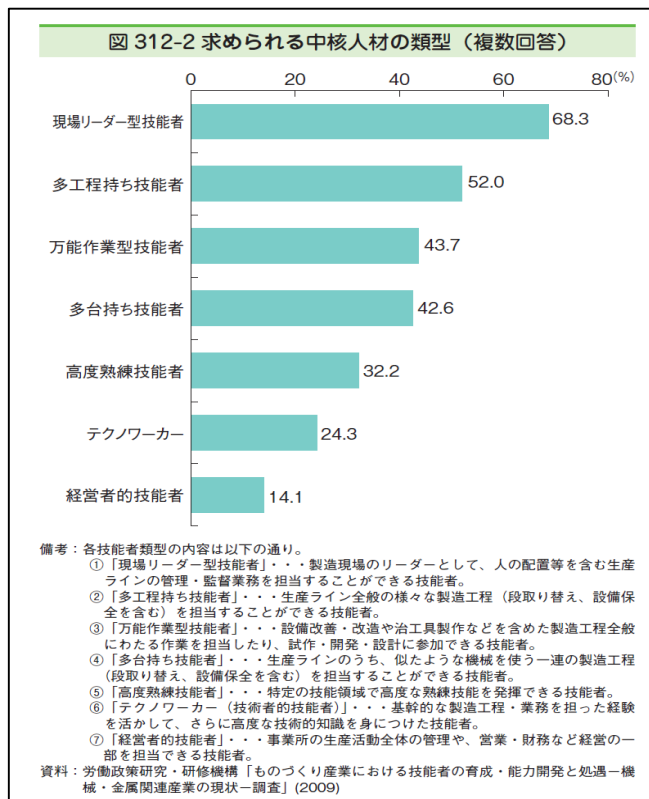
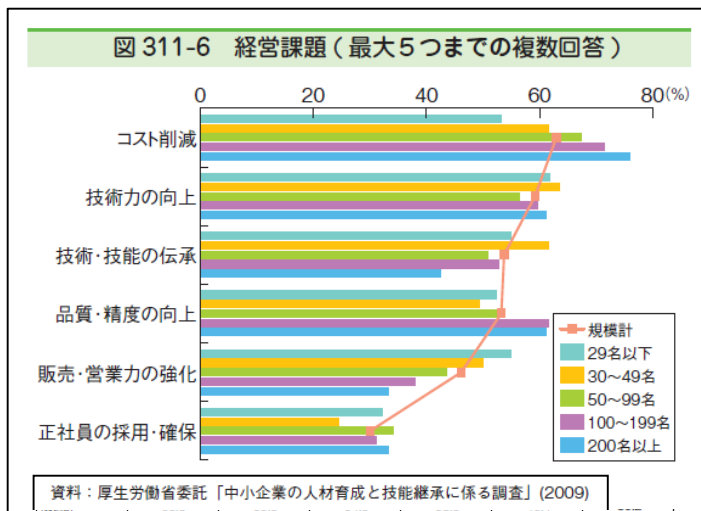


【図表4-1 就業者に占める若年者・高齢者の割合】



■ 出典 ものづくり白書(経済産業省)

【図表4-2 経営課題と求められる中核人材】



■ 出典 ものづくり白書(経済産業省)

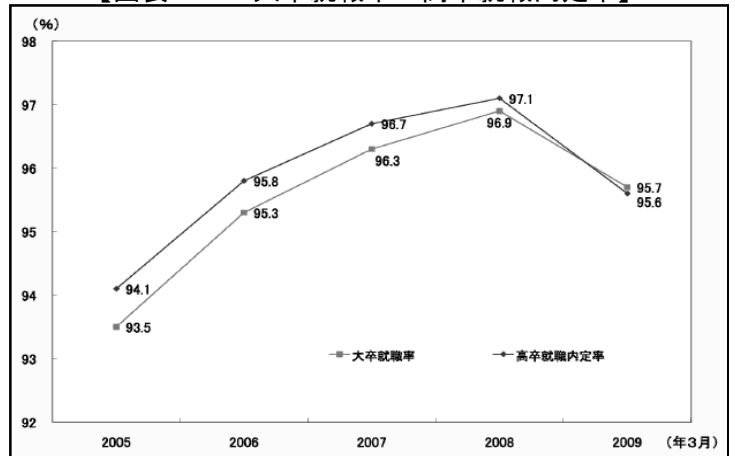
【図表4-3 有効求人倍率】

▽ 有効求人倍率 (季節調整済、倍)

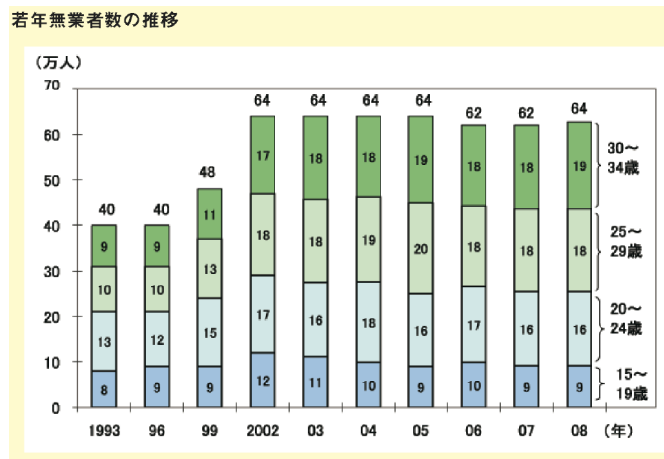
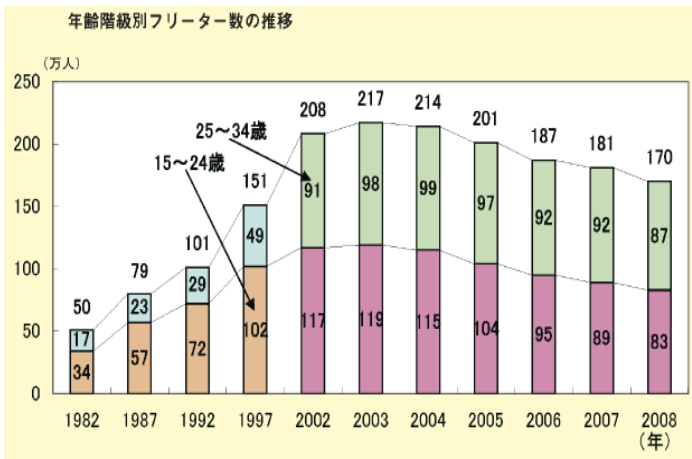
	2009年			2009年			
	1~3月	4~6月	7~9月	8月	9月	10月	11月
茨城県	0.55	0.42	0.38	0.38	0.37	0.39	0.39
全国	0.59	0.45	0.42	0.42	0.43	0.44	0.45

■ 出典 茨城県金融概況(H21.12.7)

【図表4-4 大卒就職率・高卒就職内定率】



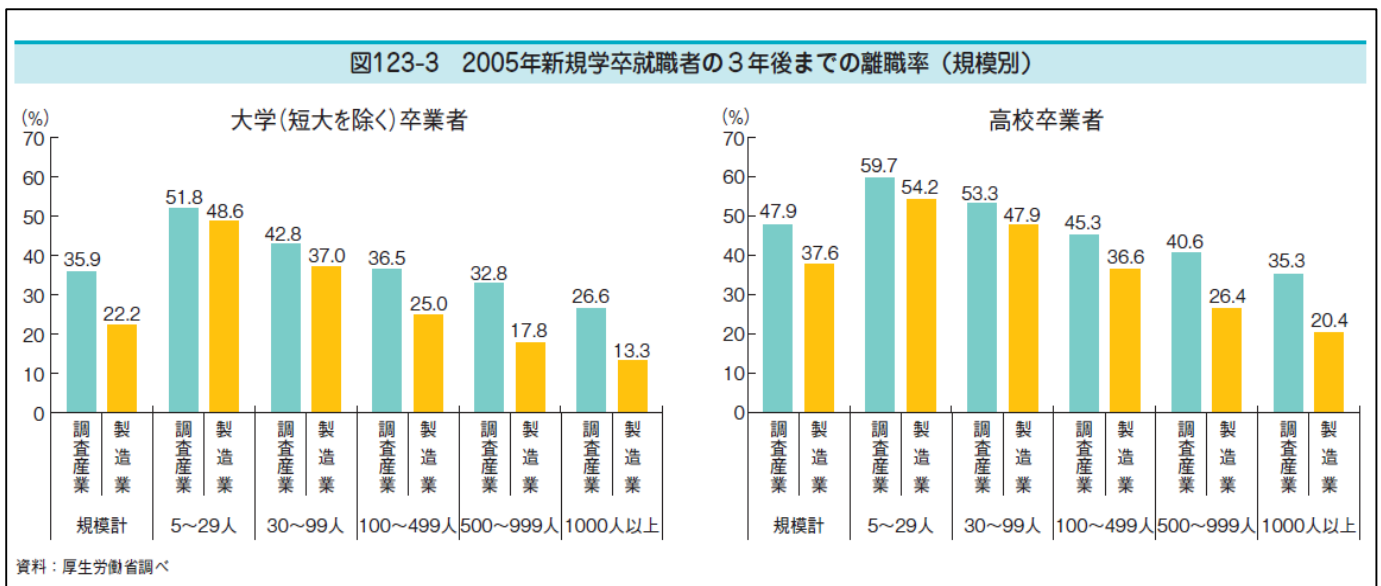
【図表4-5 フリーター・ニート(若年無業者)数の推移】



※若年無業者: 15~34歳の非労働力人口のうち、家事も通学もしていない者

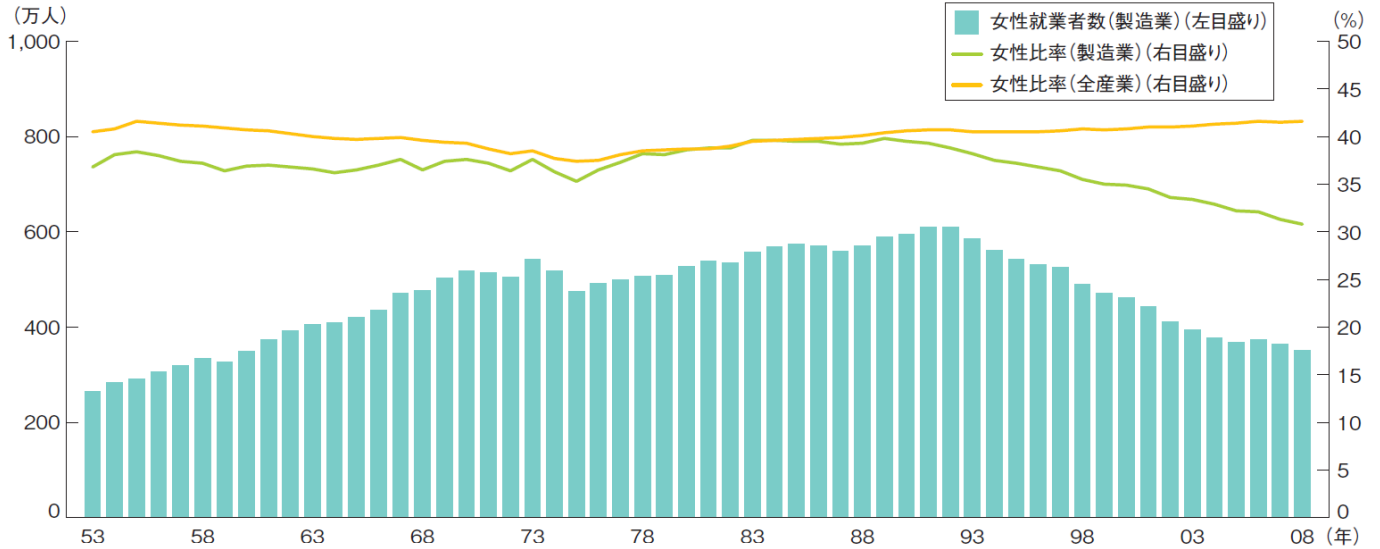
■ 出典 厚生労働白書(資料:労働力調査(総務省統計局))

【図表4-6 離職率】



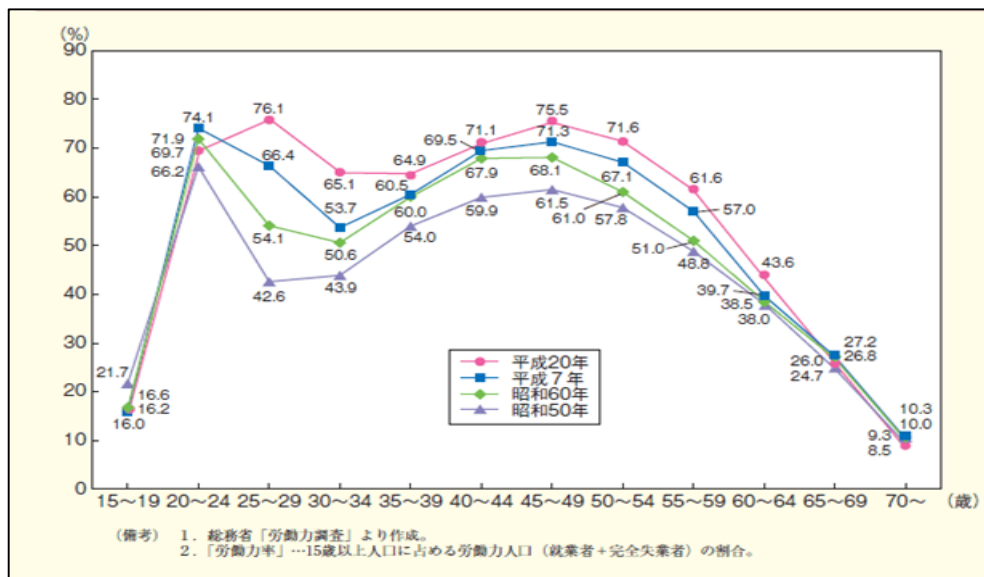
■ 出典 ものづくり白書(経済産業省)

【図表4-7 女性従業者の推移（製造業）】



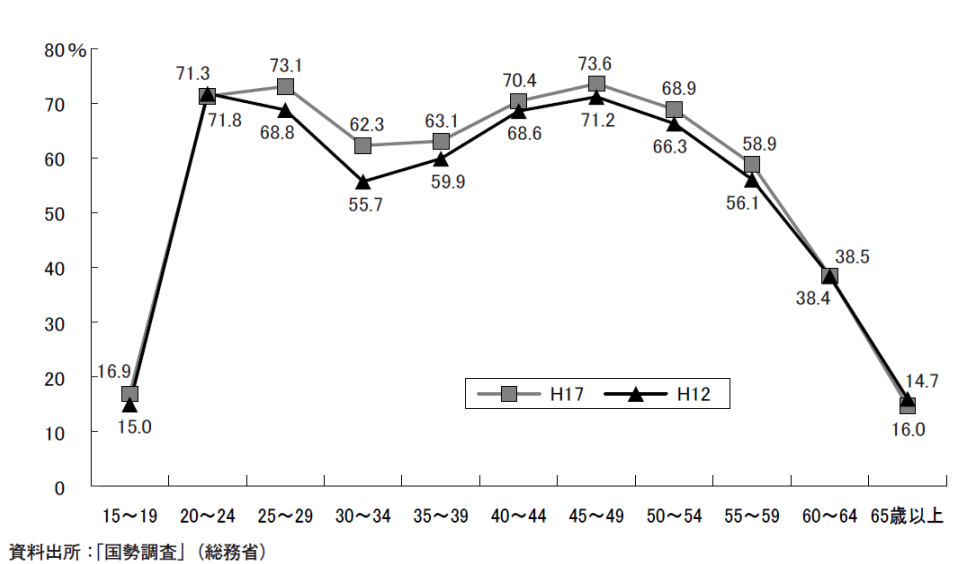
■出典 ものづくり白書(経済産業省) 資料 労働力調査(経済産業省)

【図表4-8 女性労働力率の推移(年齢階層別)】



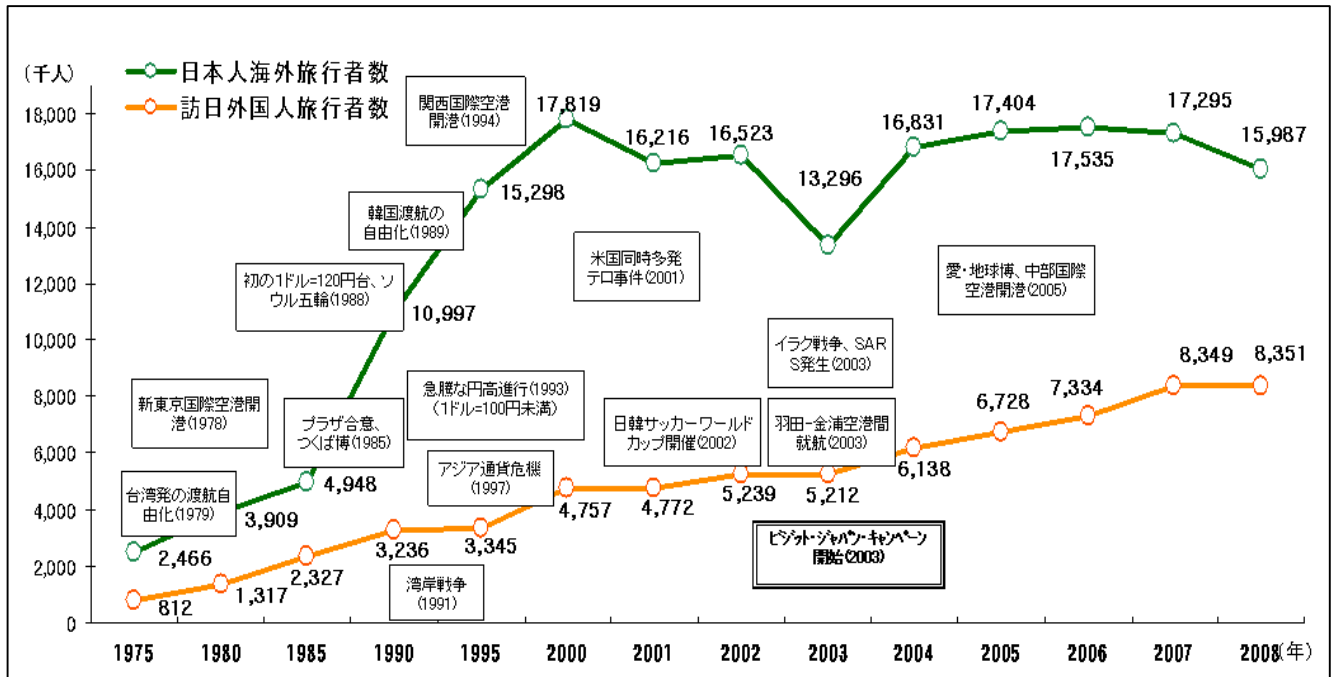
■出典
平成21年度
男女共同参画白書

図表1-3 女性の年齢階級別労働力率の推移(本県)



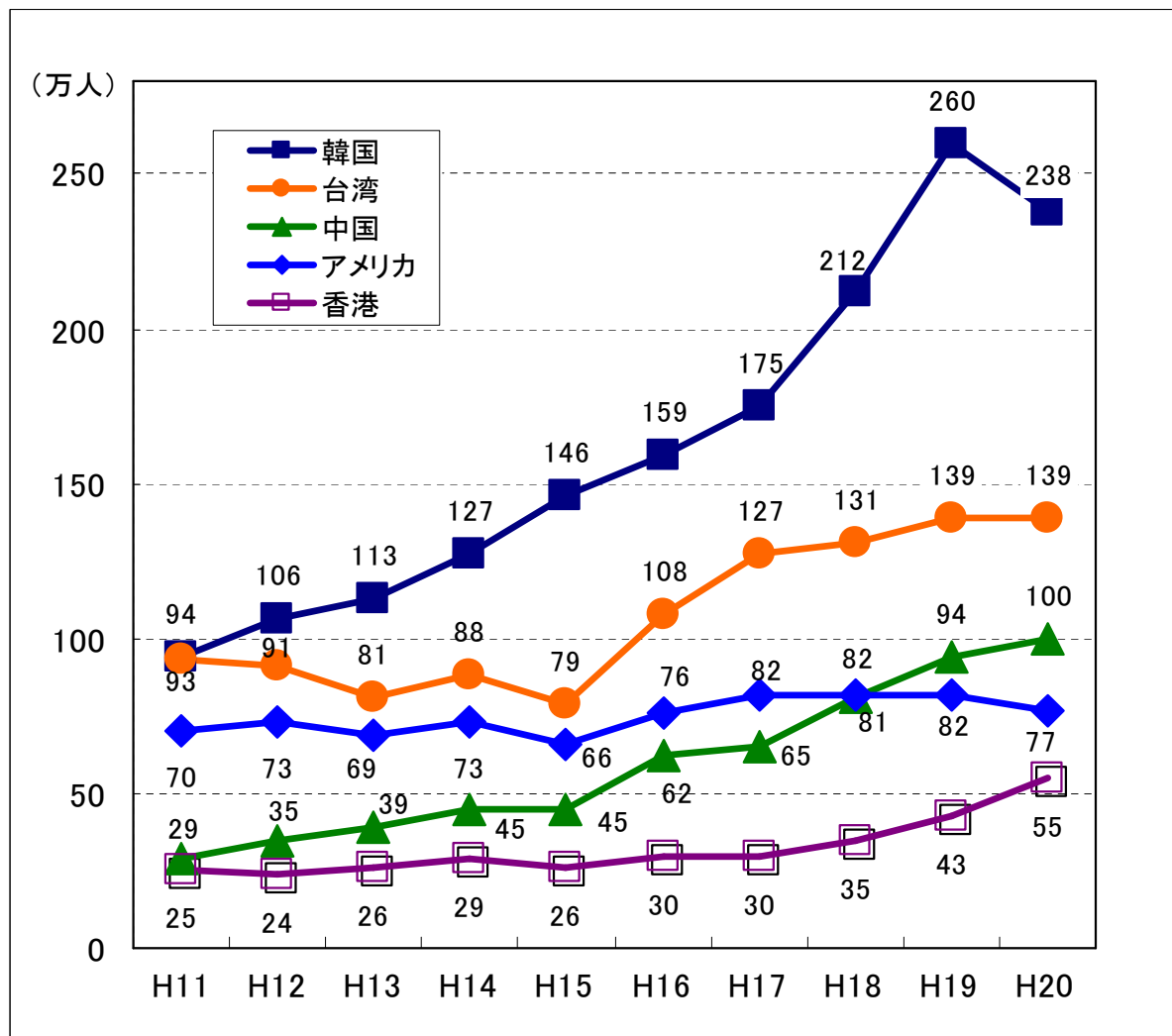
■出典
平成20年度
男女共同参画年次報告書
(茨城県)

【図表5-1 訪日外国人旅行者数及び日本人海外旅行者数の推移】



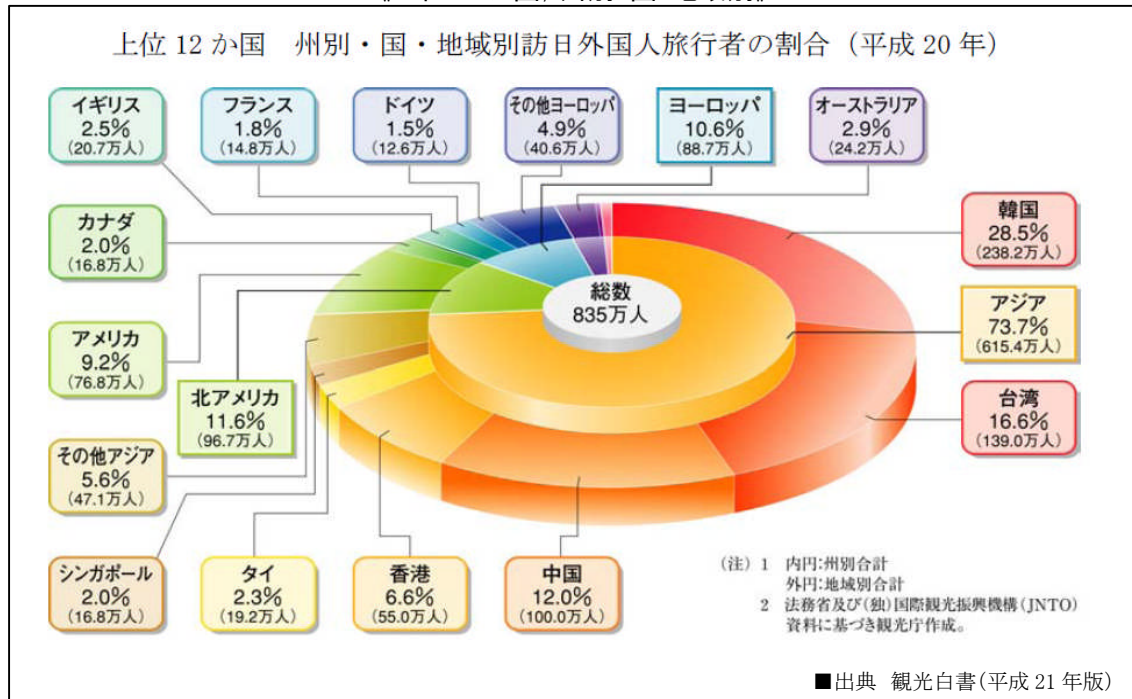
■出典 観光白書(平成 21 年版) (資料:法務省資料に基づき国交省作成)

【図表5-2 訪日外国人旅行者数の推移(上位5カ国)】

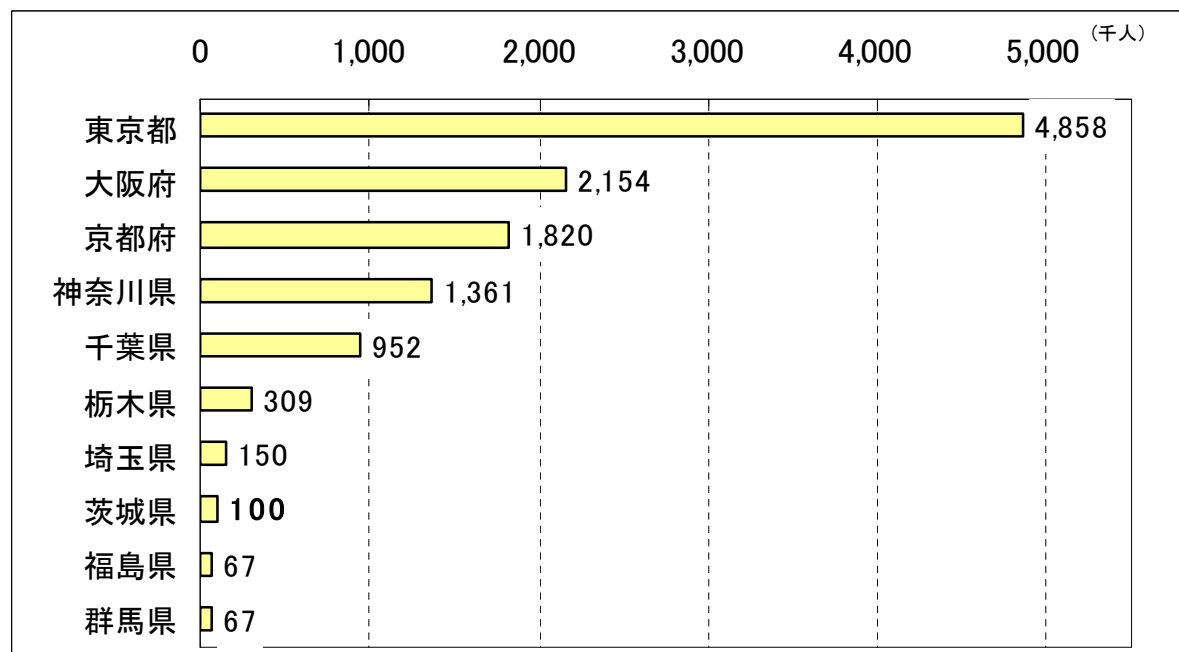


■出典 観光白書(平成 21 年版)に基づき茨城県作成

【図表5-3 訪日外国人旅行者の割合(平成20年)】
《上位12カ国, 州別・国・地域別》

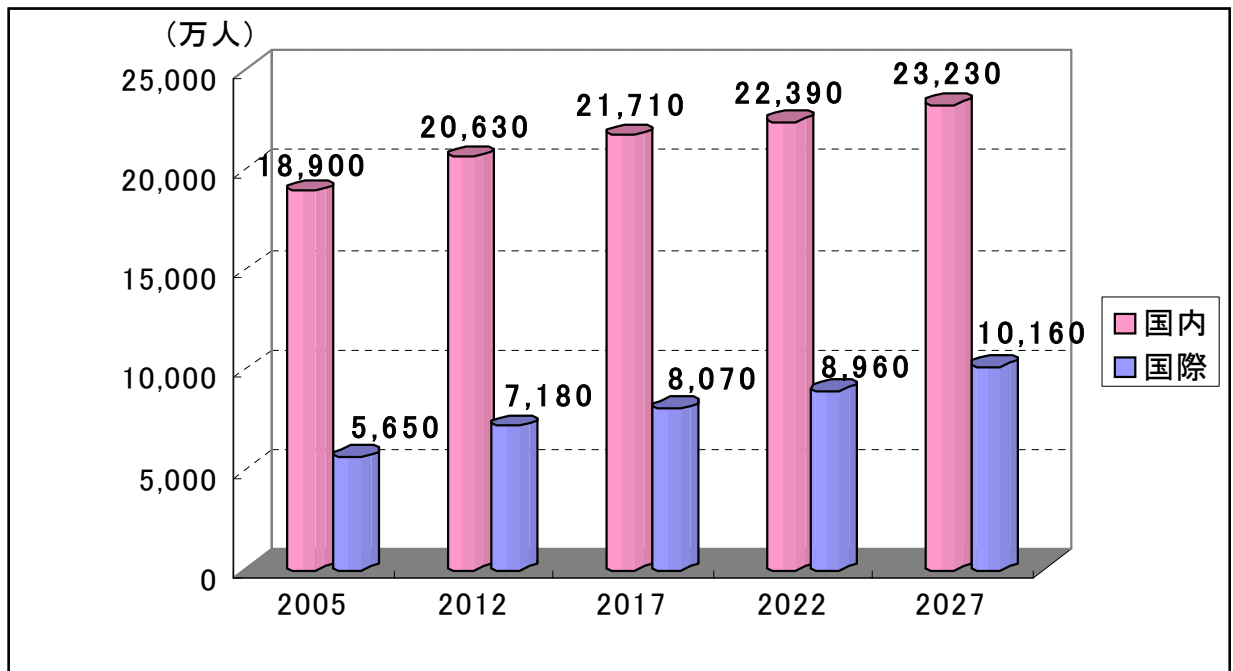


【図表5-4 外国人旅行者来訪者数推計値(平成19年)】
《上位5都府県及び近隣県》



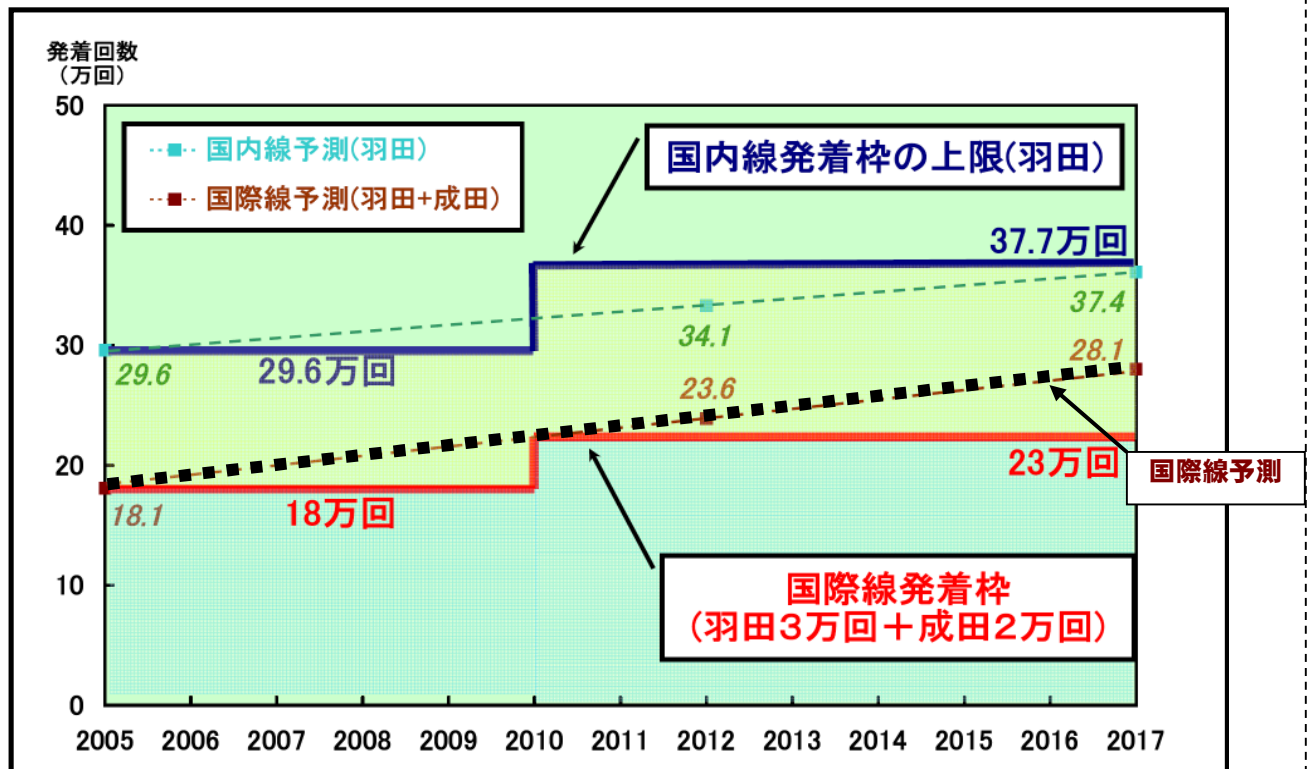
※暦年外国人旅行者訪問者数(国際観光振興機構調べ)に各年度の訪問率を乗じて算出

【図表5-5我が国の航空需要(旅客)の予測】



■出典 国土交通省交通政策審議会資料
 (注)・2005年 は実績値(国内は航空輸送統計年報, 国際は空港管理状況調査より),
 ・2012年と2017年は予測値, 2022年と2027年は参考値(いずれも国土交通省作成)

【図表5-6首都圏における航空需要予測(昼間時間帯)】



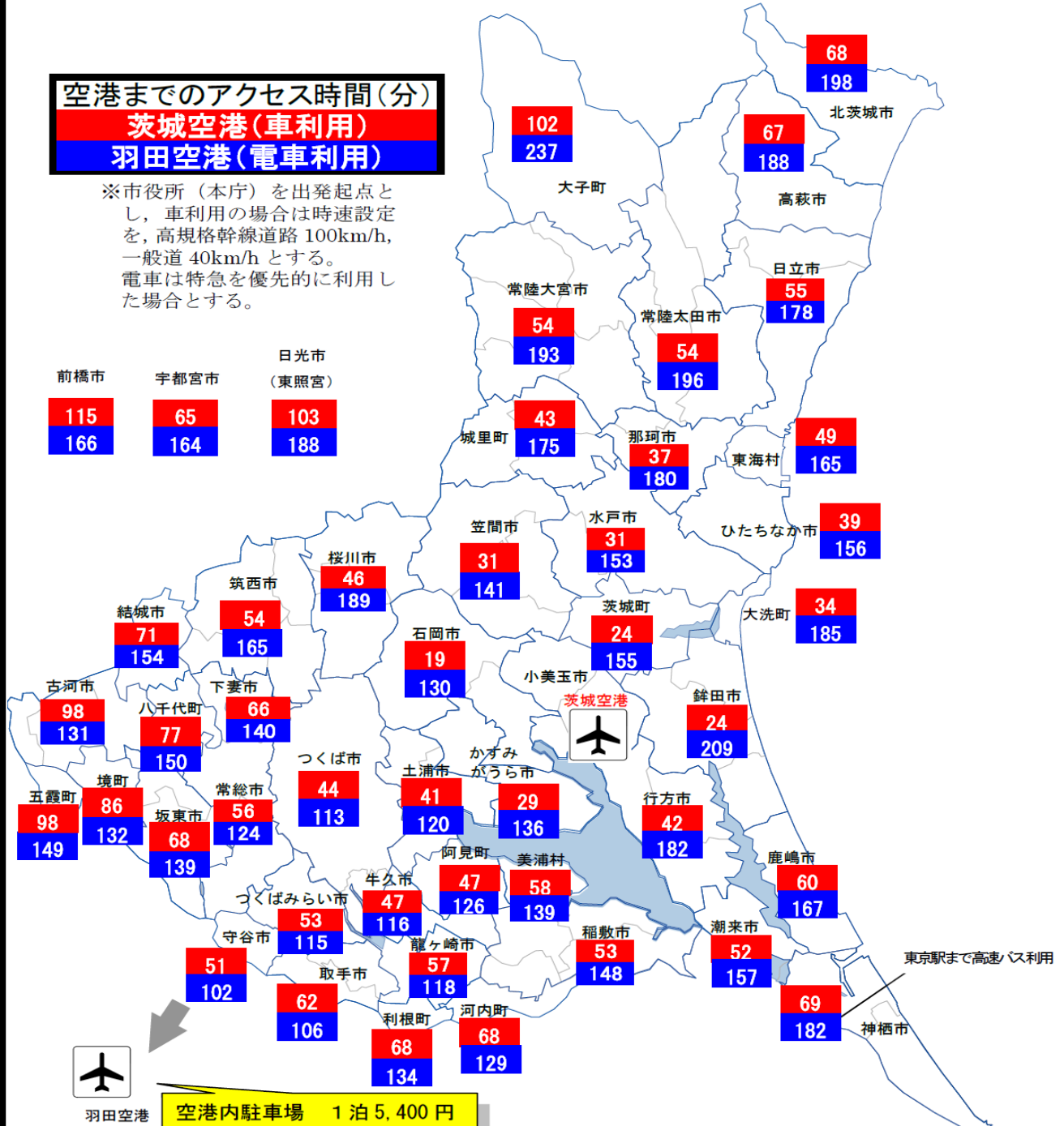
【図表5-7 茨城空港アクセス時間】

◆各地からの所要時間

茨城空港開港に伴う空港へのアクセス時間の短縮効果（北関東自動車道全線開通時）

空港までのアクセス時間(分)
茨城空港(車利用)
羽田空港(電車利用)

※市役所（本庁）を出発起点とし、車利用の場合は時速設定を、高規格幹線道路 100km/h、一般道 40km/h とする。電車は特急を優先的に利用した場合とする。



- ・羽田空港や福島空港を利用する場合と比較すると、茨城空港の開港により県内各地から空港までのアクセス時間が大幅に短縮される。
- ・茨城空港の駐車場は無料化を予定しており、羽田空港（空港内駐車料金 1泊 5,400円）に比べて経済的である。

【図表5-8 本県の主な観光資源】

①奥久慈路（自然豊かなリラクゼーションエリア）

- 袋田の滝
- 奥久慈温泉郷
- 奥久慈軍鶏
- おやき作り体験

その他、そば打ち体験、西ノ内和紙（紙すき体験）、ゆば、りんご狩りなど

⑪五浦（太平洋を臨む景観・あんこう鍋・日本美術を堪能）

- 六角堂
- 平湯のあんこう鍋
- 天心記念五浦美術館

②那珂川・久慈川（関東一の清流）

- カヌー
- 観光やな
- キャンプ・BBQ
- 久慈川と水郡線

⑫日立（産業観光）

- 日鉱記念館

⑬大洗・ひたちなか（魚三昧）

- 那珂湊おさかな市場
- アクアワールド大洗水族館

その他、大洗海の大学など

③笠間（本格派の隠れ家）

- 笠間焼・陶芸体験
- 笠間稲荷神社
- 茨城県陶芸美術館
- 笠間クラインガルテン

その他、こだわりの食（豆腐、ジャージー牛の牛乳）、年間を通じた祭り（陶炎祭、つつじ祭り、菊祭りなど）、史跡など

⑭水戸（水戸徳川家の歴史巡り）

- 借楽園
- 弘道館
- 水戸芸術館
- 水戸納豆

その他、水戸城址、茨城県立近代美術館、水戸黄門まつりなど

④つくば（自然と科学の融合）

- 筑波山
- サイエンスツアー
- つくばりんりんロード

その他、研究学園都市、筑波山神社、がまの油売りなど

⑮旧八郷・千代田（体で味わう）

- 観光果樹園
- スカイスポーツ
- 峰寺山西光院

(なし、ぶどう、くりなど) (舞台懸け造りの寺)

⑤真壁（大正・昭和へのタイムトラベル）

- 街並み
- 旧真壁郵便局

⑯鹿島（産業観光）

- 鹿島臨海工業地帯
- 鹿島神宮
- 鹿島アントラーズ

⑰海岸（海水浴）

- 海岸線各地での海水浴

⑥旧下館（街並み散策）

- 街並み

⑦結城（伝統工芸）

- 結城紬体験

- 街並み

⑨土浦・霞ヶ浦（湖の魅力を満喫）

- 霞ヶ浦の観光帆船
- 全国花火競技大会
- 蓮の花
- 街並み

その他、わかさぎ、レンコン、バスフィッシングなど

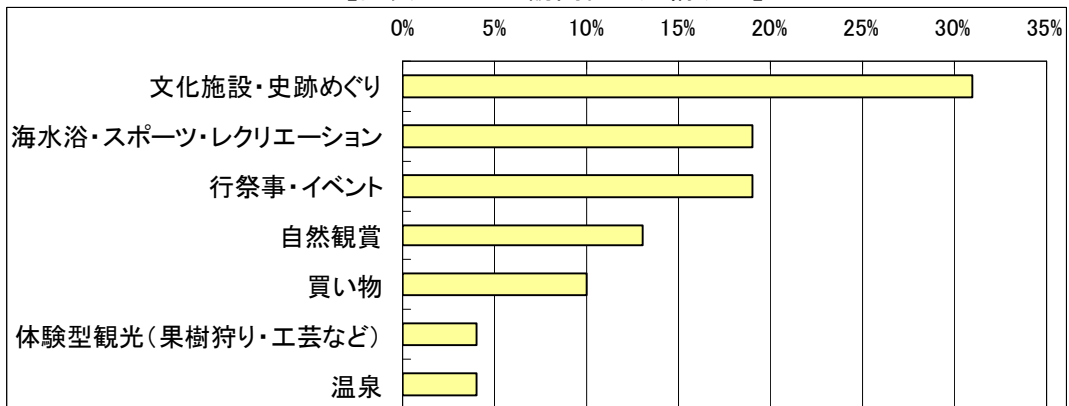
⑩潮来（水郷舟巡り）

- 水郷巡り
- 水郷潮来あやめまつり大会
- 潮来花嫁さん



〈出典〉茨城県観光振興基本計画（茨城県）

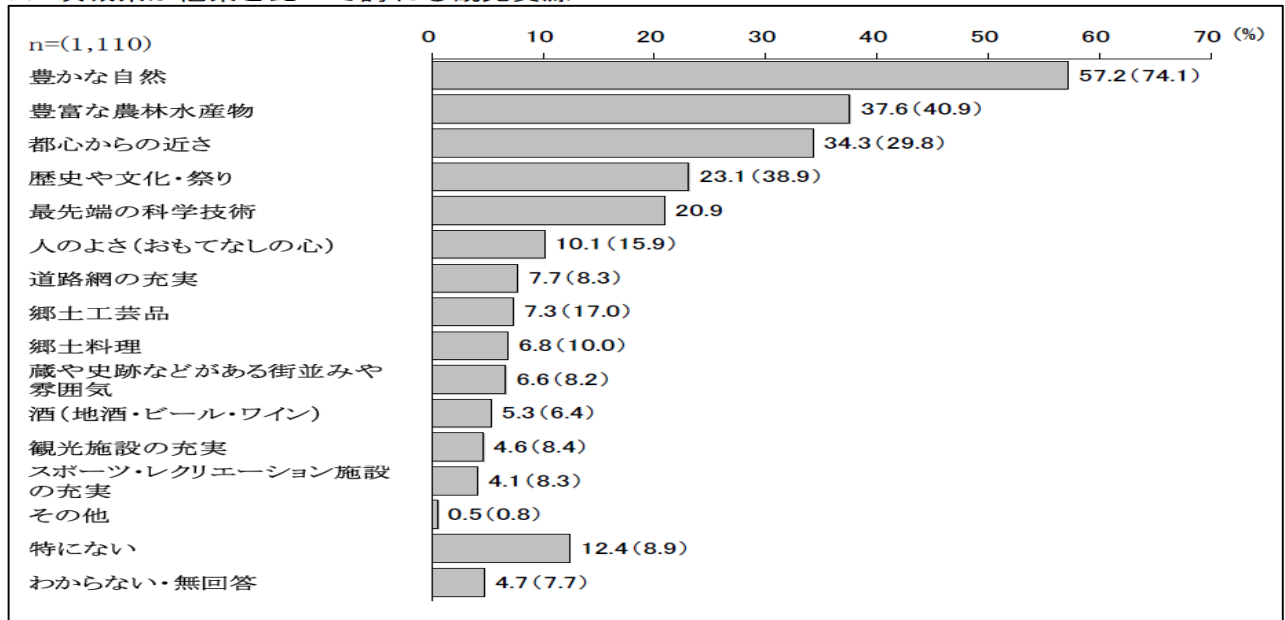
【図表5-9 訪問目的別構成比】



■出典 観光客動態調査(平成20年度)

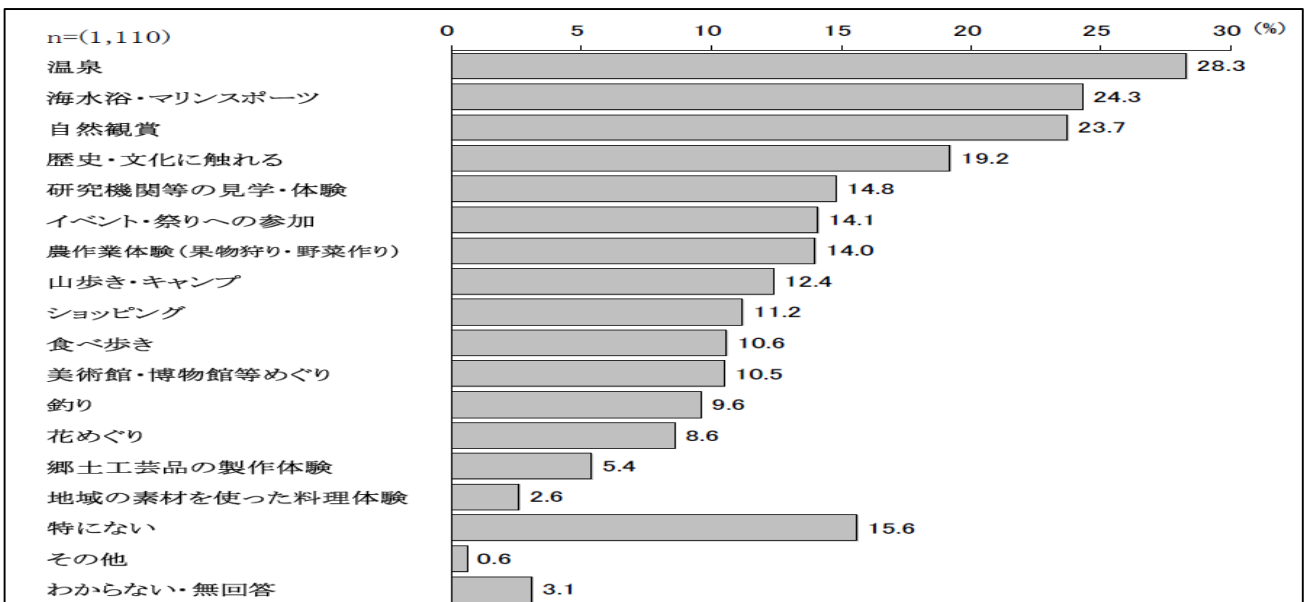
【図表5-10 茨城の観光・レクリエーション】

1. 茨城県が他県と比べて誇れる観光資源



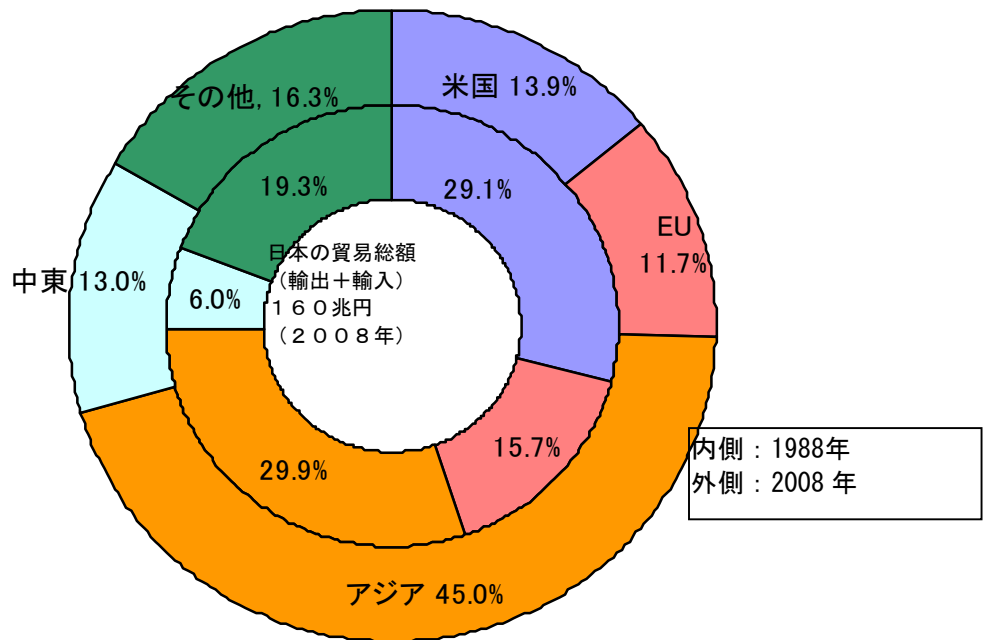
※()内の数値は、平成17年の調査結果 ※「最先端の科学技術」の選択肢は、平成17年ではなし
 ※平成17年では「土地の素朴さ」が27.1%

2. 県外の友人等を連れて行きたい観光・レクリエーション



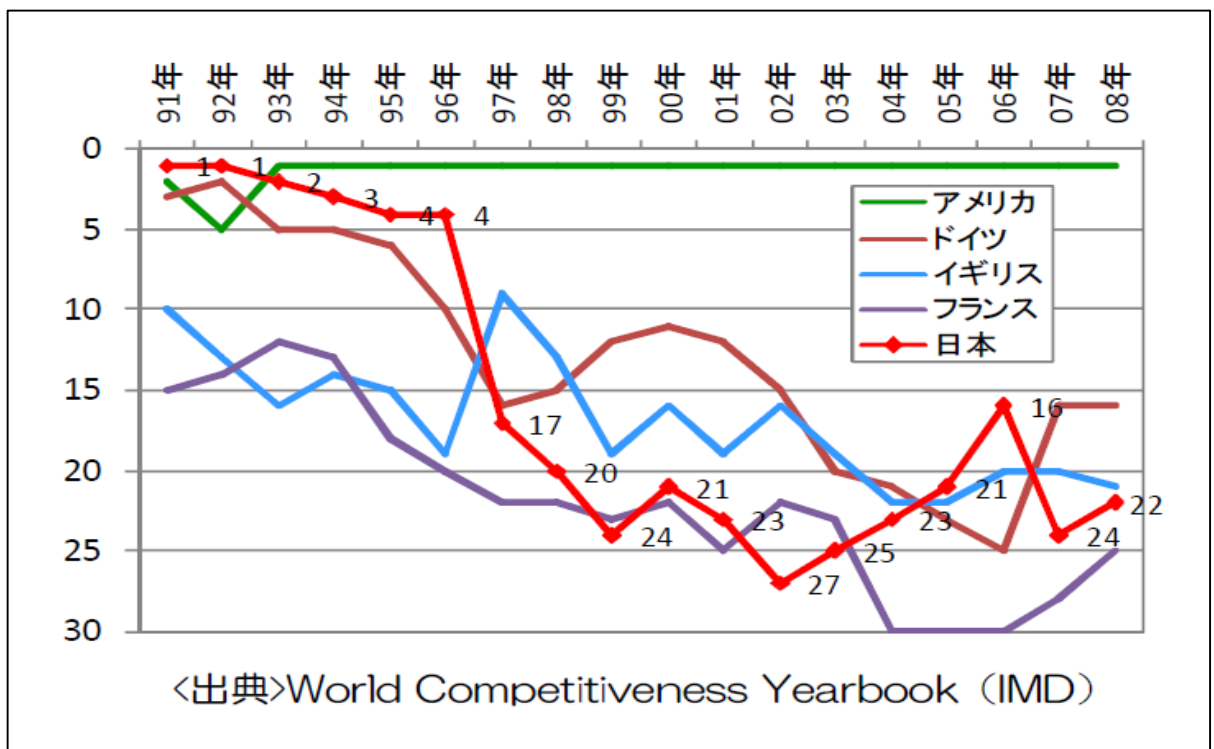
■出典 県政世論調査(平成21年9月)

【図表5-11 日本との地域別貿易総額(輸出入額)割合の年比較】

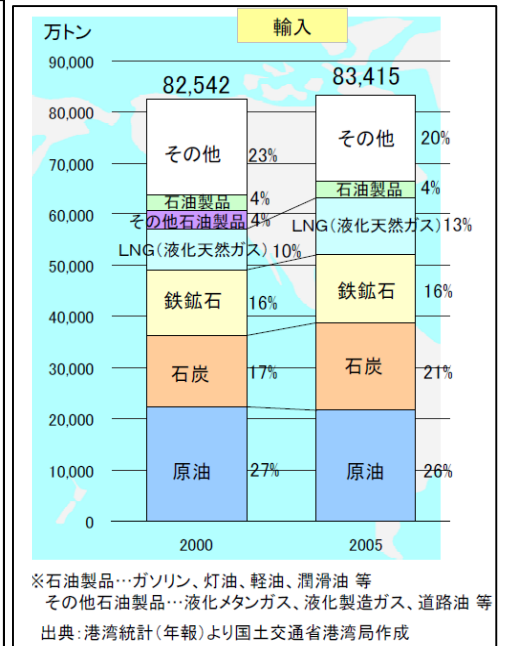
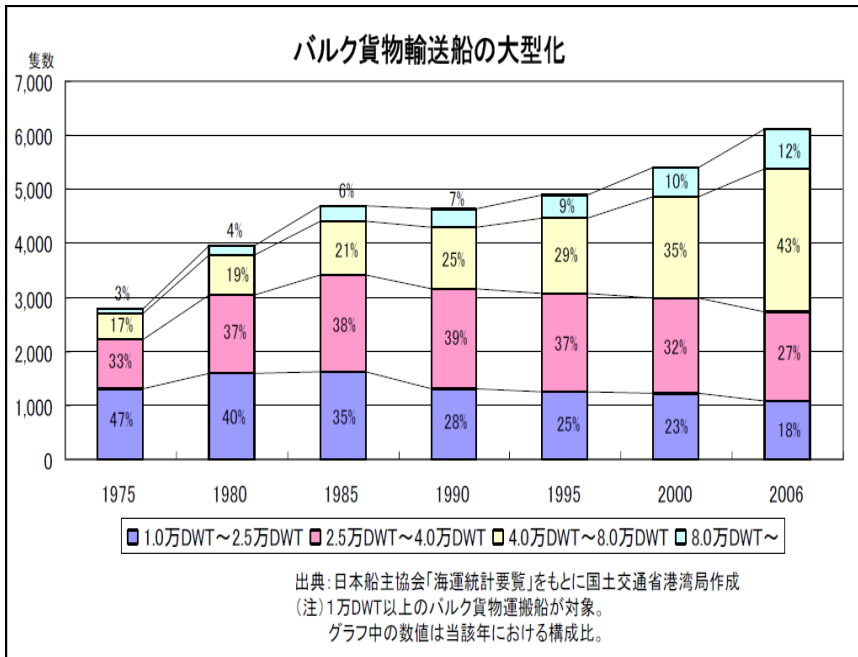


■出典「貿易統計」財務省により作成

【図表5-12 主要国の国際競争力順位の推移】



【図表5-13 船舶の大型化等】



■出典
 我が国産業の国際競争力強化等を図るための今後の港湾政策のあり方(平成20年4月11日)

8,000個積クラスコンテナ船の建造計画

船型	竣工済み(隻数)	竣工計画							合計(隻数)	代表的な船型				
		2007	2008	2009	2010	2011	2012	不明		載荷重量トン数	全長(m)	船幅(m)	満載喫水(m)	必要岸壁水深(m)
8,000個積クラス	154	34	35	23	38	2	5	15	306	97,941	322.9	42.8	14.5	16.0
10,000個積クラス	47	14	22	37	60	58	19	25	282	109,926	336.7	45.6	15.0	16.5
合計	201	48	57	60	98	60	24	40	588					

※) 8,000個積クラス: 7,000~8,999個積みの船舶
 10,000個積クラス: 9,000個以上積みの船舶
 2007年3月末時点 出典: 日本海事新聞、海事プレス、Shipping Guide等

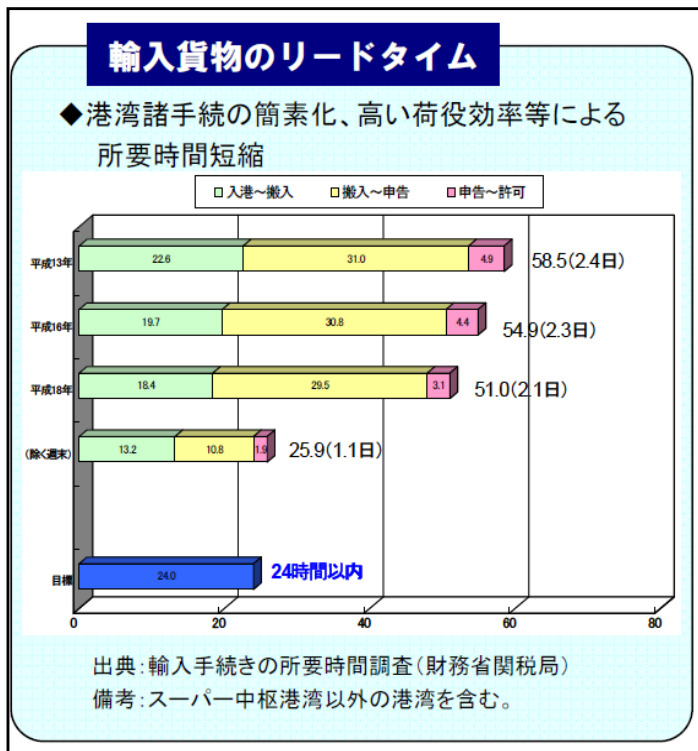
【バルク貨物輸入状況(鹿島港)】

(単位: 千トン)

順位	原油		石炭		鉄鉱石		とうもろこし		豆類	
	港湾名	トン数	港湾名	トン数	港湾名	トン数	港湾名	トン数	港湾名	トン数
1	千葉	31,798	北九州	10,063	水島	16,763	鹿島	3,211	横浜	993
2	喜入	31,023	衣浦	9,234	木更津	15,452	名古屋	1,731	神戸	679
3	川崎	20,509	福山	9,172	福山	15,397	志布志	1,654	鹿島	674
4	水島	19,647	松浦	7,580	大分	13,555	水島	1,458	水島	456
5	四日市	16,893	水島	7,566	鹿島	13,445	衣浦	1,195	名古屋	217
6	堺泉北	11,450	木更津	7,536	東播磨	13,237	八戸	1,035	清水港	205
7	名古屋	8,892	橘	7,520	名古屋	10,456	鹿児島	872	博多	192
8	鹿島	8,303	鹿島	7,466	北九州	8,598	神戸	852	苫小牧	32
9	和歌山下津	7,821	徳山下松	6,465	川崎	7,385	釧路	804	鹿児島	17
10	徳山下松	6,966	名古屋	6,216	千葉	7,036	苫小牧	656	八戸	12
全国計		211,640		177,419		136,780		16,986		4,398

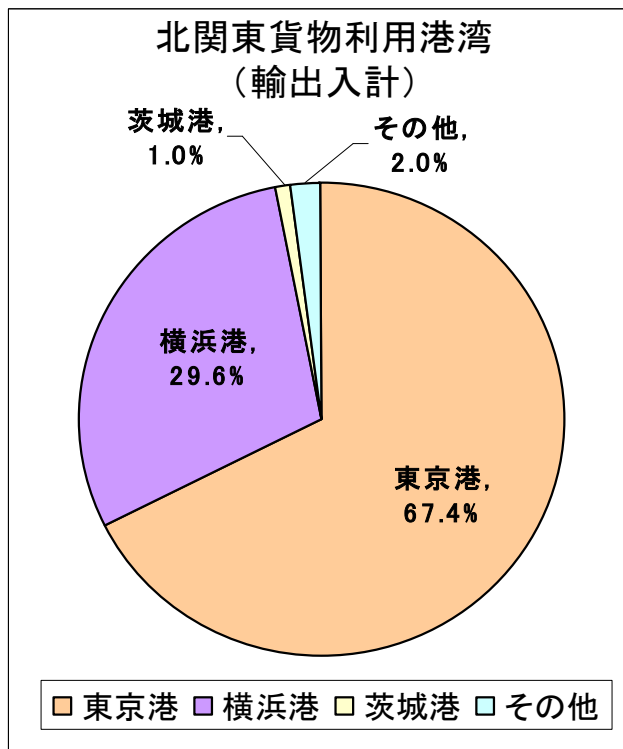
■出典 平成19年港湾統計年報

【図表5-14 輸入手続きの所要時間】

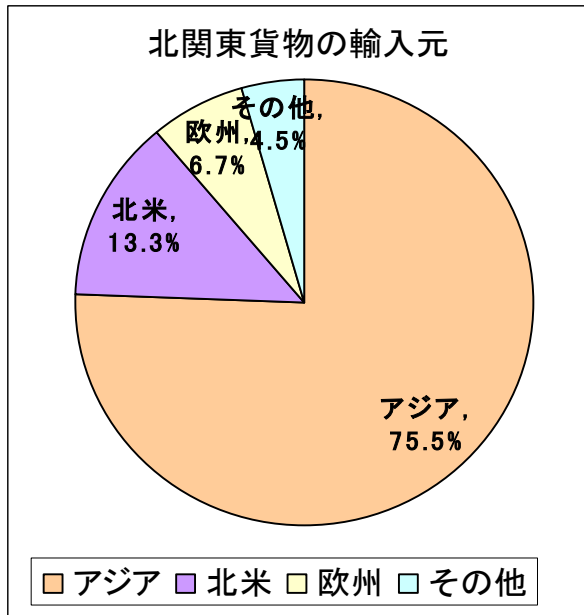


■ 出典：我が国産業の国際競争力強化等を図るための
今後の港湾政策のあり方（平成20年4月11日）

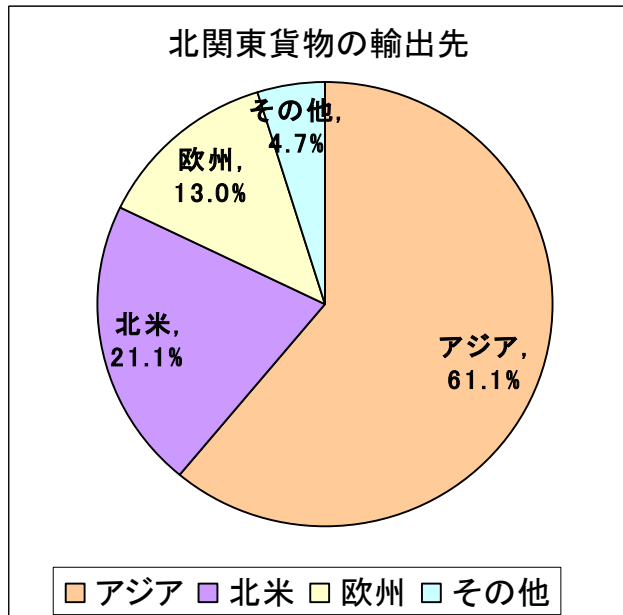
【図表5-15 北関東地域の貨物の動向】



北関東貨物の輸入元



北関東貨物の輸出先



■ 出典 北関東発着コンテナ貨物量調査(国交省調べ) (H20.11)

【図表5-17 つくばエクスプレスの輸送人員】

年度	年間輸送人員	営業日数	一日当たり輸送人員
平成17年度	3,469万人	220日	150千人
平成18年度	7,069万人	365日	195千人
平成19年度	8,485万人	366日	234千人
平成20年度	9,321万人	365日	257千人

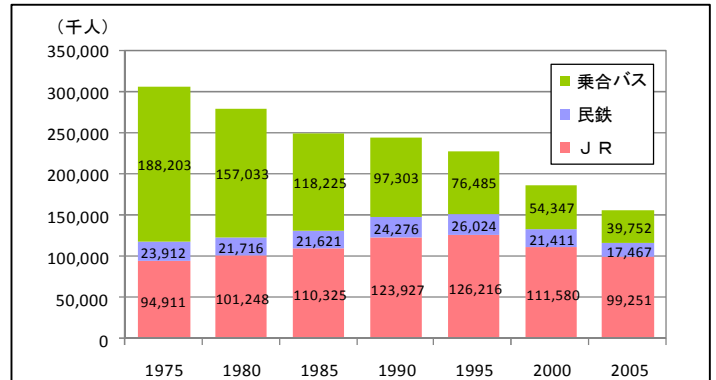
■出典 首都圏新都市鉄道(株) 営業実績

【JR常磐線の年間輸送人員】 (単位千人)

年度	輸送人員
平成17年度	489,014
平成18年度	476,309
平成19年度	483,207

■出典 数字で見る関東の運輸の動き(財)運輸振興協会

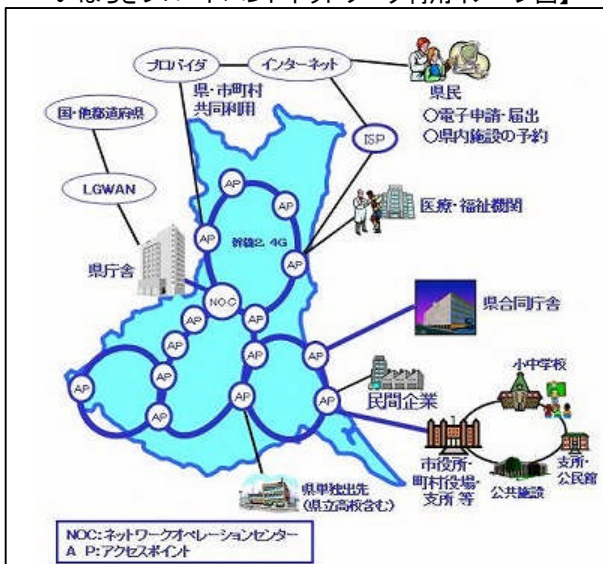
【図表5-18 茨城県の旅客輸送の推移】



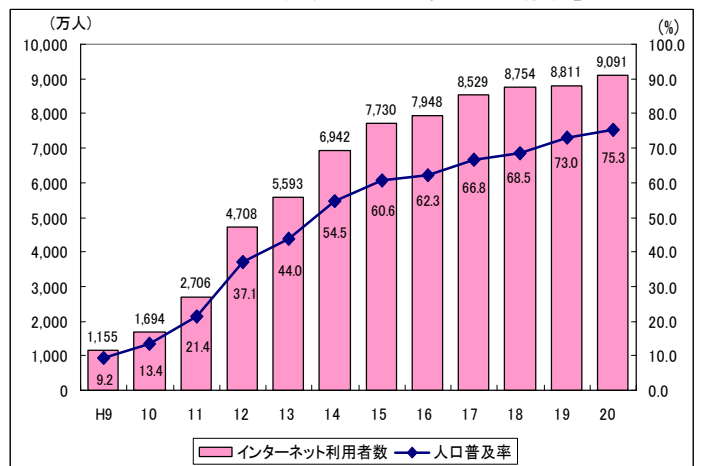
【茨城県の旅客輸送の推移】

〈出典〉数字で見る関東の運輸の動き(財)運輸振興協会

【図表5-19 いばらきブロードバンドネットワーク利用イメージ図】

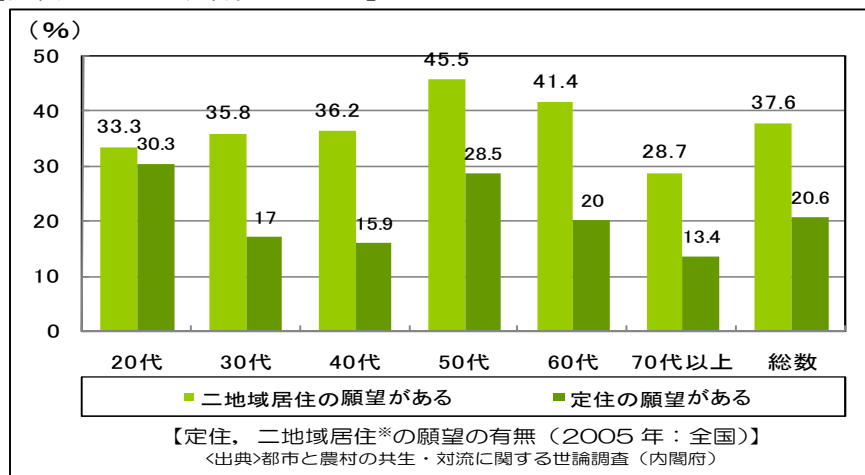


【図表5-20 個人のインターネット利用者数及び人口普及率の推移】

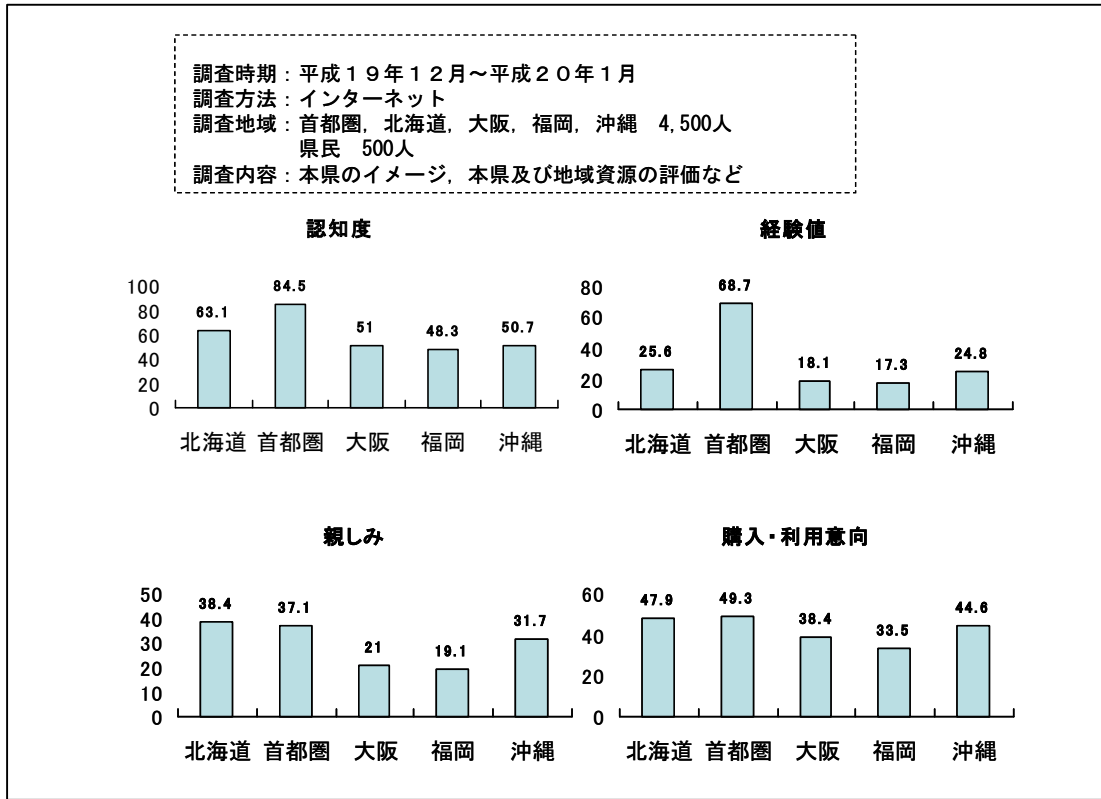


■出典 「平成20年 通信利用動向調査(世帯編)」総務省

【図表5-21 地域居住について】



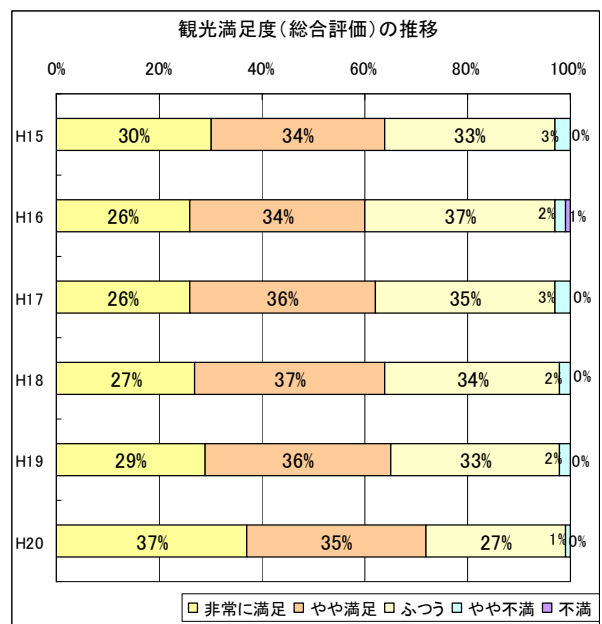
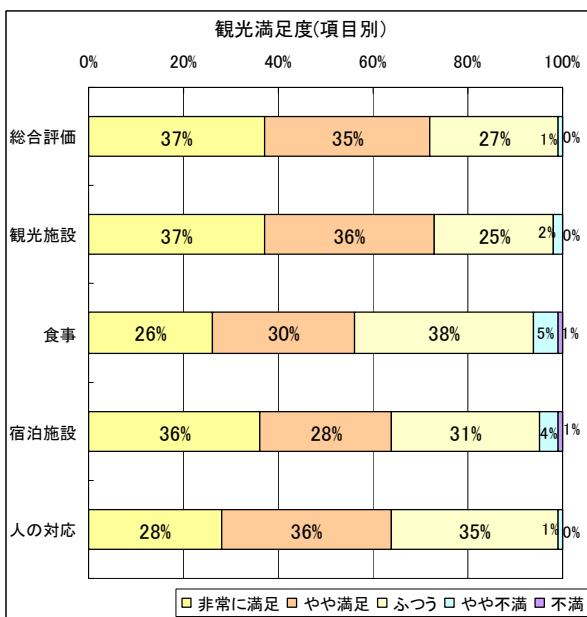
【図表6-1 茨城県のイメージに関するアンケート調査結果（茨城県調べ）】



【参考：ブランドに関する調査(民間)における茨城県順位】

- 日経リサーチ 地域ブランド戦略サーベイ (06年)44位(08年)45位
- (株)ブランド総合研究所 地域ブランド調査2009 47位(魅力度)

【図表6-2 観光満足度】



■観光客動態調査(平成20年度)